

HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立全自動電気洗濯機
型式

NW-R700



このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用
ください。

お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・
据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート（据付確
認書）とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 → P.8 ~ 10 をお読みいただき、
正しくお使いください。

浸透洗浄

エアジェット
乾燥

白い約束

日立 全自動洗濯機



もくじ

ご使用の前に

お問い合わせの多い項目	2
はじめに(特長)	4
・浸透洗浄	4
・エアジェット乾燥	4
各部のなまえ・付属品	5
操作パネルのはたらき	6
安全上のご注意	8
使用上のご注意	11
お洗濯の手順	12
洗濯物の準備をする	14
・洗濯や乾燥ができないもの	14
・洗濯物の重さの目安	14
・スムーズに脱水するには	15
・洗濯・脱水槽への入れかた	15
・洗濯の準備をするときは	15
・洗濯ネットを使うときのお願い	15
洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量について	16
・洗濯量について	16
・洗剤量について	17
洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う	18
石けん(天然油脂)を使う	20
洗濯のりを使う・洗濯液を2度を使う	21
・洗濯のりを使う	21
・洗濯液を2度使う	21

お問い合わせの多い項目

脱水 時間のランプが全て点滅している → P.44

すすぎ 回数のランプが全て点滅している → P.44

糸くずが気になる → P.15、47

音や振動が気になる → P.45、46

スタート一時停止 を押したのに運転しない、給水しない → P.45、46

運転時間が長い → P.47

お問い合わせの多い項目をまとめました。



使いかた

洗濯をする / 洗濯～乾燥をする	22
標準 念入り ソフト 部屋干し(洗▶乾)	
毛布やドライマーク付き衣類の洗濯をする	24
・洗濯物の準備	24
・「毛布」を洗濯する場合	24
・「ドライマーク付き衣類」を洗濯する場合	25
毛布の洗濯をする 毛布	26
・コースの設定～運転	26
・お洗濯キャップの取り付けかた、取り外しかた	27
ドライマーク付き衣類の洗濯をする ドライ	28
・コースの設定～運転	28
・お洗濯キャップの取り付けかた、取り外しかた	29
予約をする 予約	30
標準コースで部分運転をする	32
[洗い すすぎ 脱水 I 洗いのみ I 洗い すすぎ I 洗い 脱水]など	32
乾燥をする(エアジェット乾燥) 乾燥	34
・エアジェット乾燥できる洗濯物は	35
全自動コースの運転内容と、変更できる内容	36
いろいろな使いかた	38
・ほぐし脱水を解除・設定したいとき	38
・ふたロックについて	38
・ブザー音を解除・設定したいとき	39
・ボタン受付音を変更したいとき	39
・念入りコースのすすぎを注水すすぎ3回に設定・解除したいとき	39
・衣類乾燥機と組み合わせるとき	39
洗濯・脱水槽のカビを防ぐ / カビを取る 槽洗浄 槽乾燥	40

お手入れ・アフターサービス

お手入れ	41
・糸くずフィルター	41
・洗剤トレイ ・給水口	42
・ソフト仕上剤投入口 ・吸気ネット(吸気口) ・本体、洗濯・脱水槽	43
お困りのときは	44
操作パネルの点字内容	49
もしものとき	49
・凍結の恐れのあるとき	49
・もし凍結したときには	49
保証とアフターサービス	50
別売り部品	52
仕様	53

はじめに(特長)

浸透洗浄

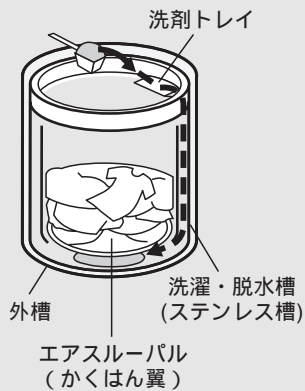
洗剤パワーを引き出して、汚れを芯から落とします

濃縮洗剤液を衣類全体に浸透させて洗う浸透洗浄。

濃縮によりパワーアップした洗剤が汚れを落とします。

1 洗剤を投入する

投入口から投入された洗剤が、エアスルーパルの下に落ちる。

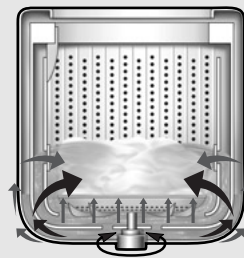


2 水を少量給水



3 洗剤を溶かして濃縮洗剤を作り浸透させる

エアスルーパルで洗剤をかくはんして溶かし、衣類に濃縮洗剤液を浸透させる。



4 3ステップ洗い

水を少し追加して濃縮洗剤液で汚れを落とし、さらに水を追加して通常の水位で洗う。



洗剤は洗剤トレイに入れてください。

石けん(天然油脂)は使用できません。(溶け残ることがあるため)

「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースは、浸透洗浄ができません。

エアジェット乾燥

ヒーターを使わず、高速回転で空気を取り込み、洗濯物の水分を飛ばし、フラッピング(布ほぐし)を行いながら乾かします。

吸気窓

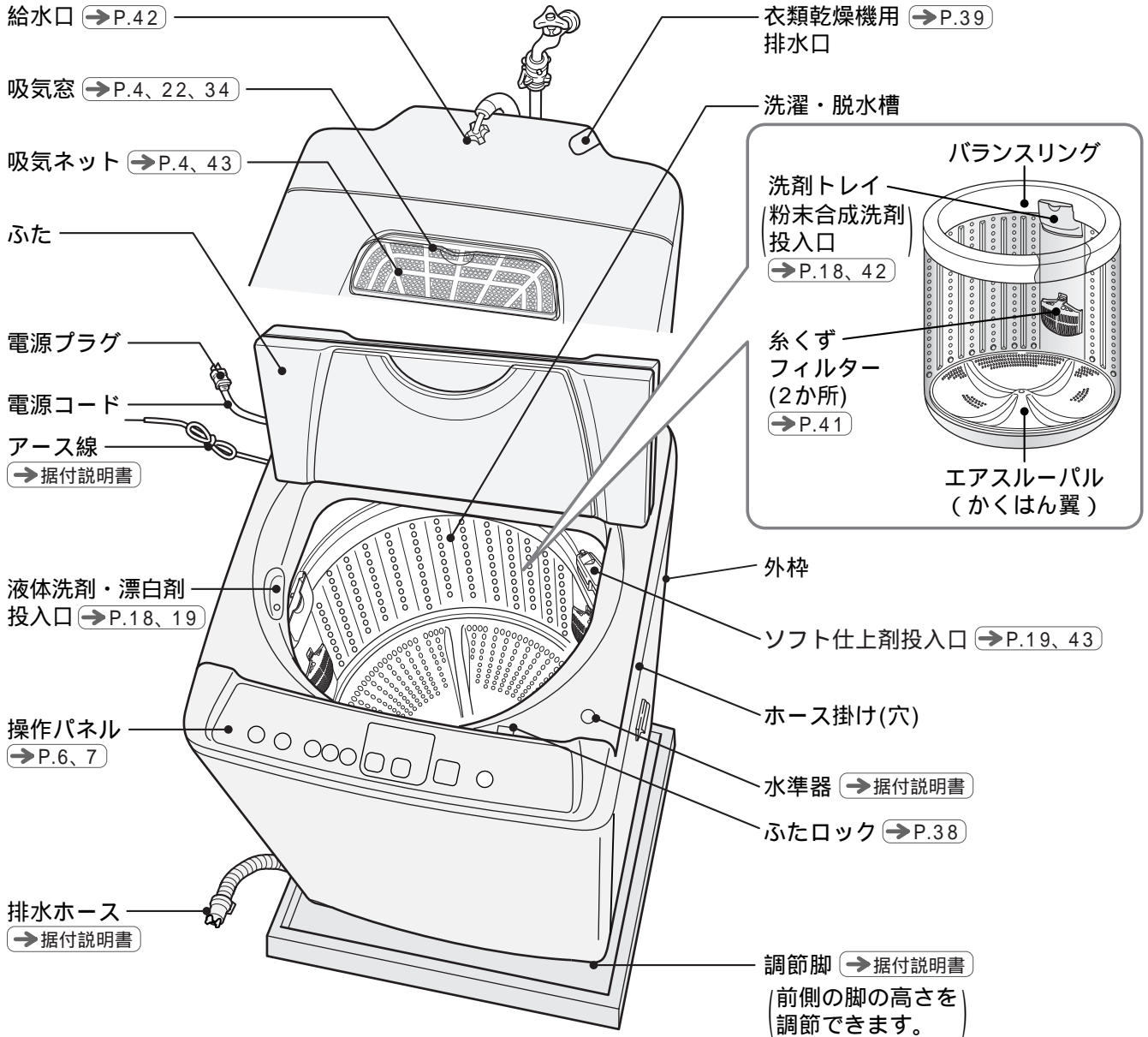
吸気口

(吸気ネット)
ここから風を取り込みます。
乾燥時は開けてください。



各部のなまえ・付属品

→ のあとの数字は主な説明のあるページです。



付属品 (「据付説明書」を参照ください。)

給水ホース	ワンタッチつぎて	脚キャップ (高さ調整用)
		
(1本)	(1個)	(4個)

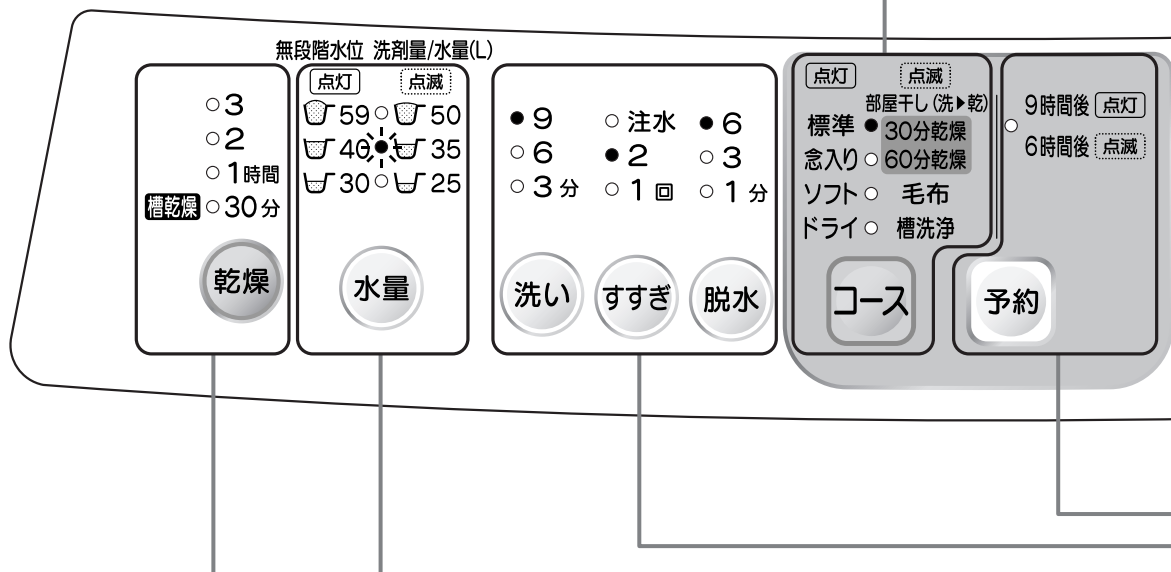
操作パネルのはたらき

洗濯コースを選ぶ

「コース」ボタンを押すと、コースのランプが順に点灯・点滅します。→P.23
電源を入れると、「標準」ランプが点灯します。

ふたロック表示

安全のため、洗濯時や乾燥(エアジェット)時はふたがロックされ、ランプが点灯します。→P.38
次の場合はランプが点灯していても、ふたはロックされていません。
電源プラグを差し込んで最初に電源を入れたとき、各表示のランプが点灯するまでの間。
脱水の回転が停止して、ブザーが鳴り、自動的に電源が切れるまでの間。



乾燥(エアジェット)時間を選ぶ

「乾燥」ボタンを押すと、時間のランプが順に点灯します。→P.34

槽乾燥

「乾燥」ボタンを押して、「30分」を選びます。→P.40

洗剤量・水量表示

洗剤量はコンパクト(濃縮)粉末洗剤「アタック」を基準にしています。→P.16、17
お好みに合わせて水量を設定できます。→P.37

電源を入れたあと3秒押し操作で設定が変わるボタン

水量	操作ボタンの受付音を変えることができます。→P.39	脱水	ほぐし脱水の解除・設定ができます。→P.38
洗い	いたずら防止モードの設定・解除ができます。→P.38	スタート一時停止	ブザー音の解除・設定ができます。→P.39
すすぎ	念入りコースのすすぎを、注水すすぎ3回に設定・解除ができます。→P.39		

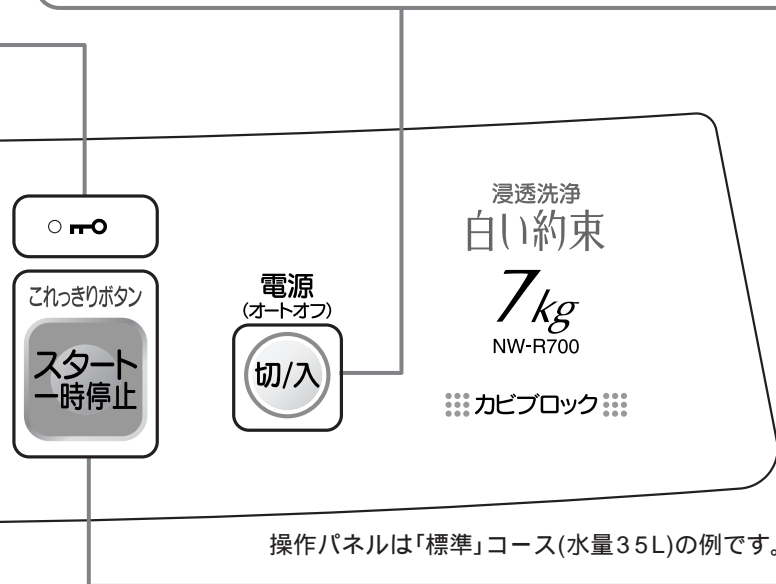
電源

電源の入・切を行います。

運転が終了するとブザーが鳴り、約10秒間「ふたロック」のランプが点滅後、自動的に電源は切れます。(電源オートオフについて → P.45)

電源を「入」または「切」にすると、「ふたロック」のランプが点滅します。このとき、電源ボタンは受け付けません。(洗い、すすぎの給水またはかくはん中に電源を「切」にしたときや、再度「入」にしたときは点滅しません。)

電源を切ったあと、約5秒間はボタン操作を受け付けません。再度電源を入れたいときは、ふたロックのランプ消灯後、電源ボタンを押してください。



操作パネルのランプ表示について

設定や行程などをランプの点灯と点滅でお知らせします。

点灯表示 ... ●
点滅表示 ... ✨

操作パネルは「標準」コース(水量35L)の例です。

運転内容を変える → P.32 ~ 33、37

「洗い」「すすぎ」「脱水」の組み合わせを切り替えます。

スタート後は、「スタート/一時停止」ボタンを押して変更します。「洗い」が終わると変更できません。

給水開始から設定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。

内容を変更できないコースもあります。

予約時間表示

「予約」ボタンを押すごとに、ランプが点灯・点滅します。 → P.31

スタート/一時停止

運転のスタートや、一時停止を行います。






脱水中に「スタート/一時停止」ボタンを押すと、洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、すべてのボタンを受け付けず、ふたも開きません。

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

		絵表示の例	
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	 「警告や注意を促す」内容のものです。	
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。	 してはいけない「禁止」内容のものです。	
		 実行していただく「指示」内容のものです。	

警告

火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグや電源コードは



定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。
電源プラグを抜くときは、きちんと電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。
電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。



お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。
傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。
電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・はさみ込むなどしない〕
電源コードが破損し、発煙・発火の原因になります。
テーブルタップによるタコ足配線はしない
発煙・発火の原因になります。
延長コードは使用しない
過熱し、発煙・発火の恐れがあります。

アース線は



アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

警告

据え付けのときは



浴室など湿気が多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
感電や漏電による火災の恐れがあります。



キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。

洗濯物や洗剤は



食用油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、ベンジンやシンナー、ガソリン、美容オイル、軟こう剤などの付着した衣類、靴(スニーカー)、帽子などは洗濯後でも衣類乾燥機で乾燥しない。また、スポンジの入ったものも乾燥しない
油などの酸化熱による自然発火や引火の恐れがあります。

洗剤を入れ過ぎない

洗剤は規定量を守ってご使用ください。

泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は



洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、中の洗濯物などに手などを触れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。

本体の近くには



引火物は洗濯・脱水槽に入れない、近づけない

〔 灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物 〕
爆発や火災の恐れがあります。

ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない
火災の恐れがあります。

幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

そのほか



同梱品が梱包されているポリ袋は、小さい子供や乳児の手の届かないところに置く
ポリ袋を頭にかぶると、窒息する恐れがあります。



動かなくなったり、煙が出ている、変なおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。



分解したり、修理・改造しない

火災・感電・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)



お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。

安全上のご注意(続き)

注意

水漏れ・けがの原因になります。

洗濯物は



防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

— 例えば —

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど


運転前後、運転中は



洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじが緩んだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。
使用しないときは、水栓を閉じておく
万一の水漏れを防ぐためです。

据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとには、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する
万一の水漏れをすぐに確認するためです。



ロックされた状態のふたを無理に開けない  P.38
ふたロックが破損し、けがをしたり洗濯・乾燥ができなくなります。



運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。

そのほか



給湯機からの温水は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。
本体の上へのぼったり、重いものを載せたりしない
本体の故障や水漏れの原因になります。
50 以上のお湯は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。



ふたなどのプラスチック部や本体に、ソフト仕上剤、液体洗剤、漂白剤がついた場合は、湿った柔らかい布ですぐに拭き取る
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因となり、けがをする恐れがあります。
防水パンや洗濯機トレーを設置する
床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。
排水口が掃除できるように設置する
排水口が詰まってしまうと、排水不良による排水口からの水漏れの原因になります。

使用上のご注意

運転中は電源プラグを抜かない

故障の原因になりますので、一時停止あるいは電源を「切」にしてから、プラグを抜いてください。

テレビやラジオを近づけない

テレビの画面がみだれたり、ラジオ・テレビの雑音の原因になります。

操作パネル付近に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない

誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

断水後や一度給水ホースを外して再取り付けした場合は、水栓を閉め、「槽洗浄」コースを選んでスタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く

(長期間使用しなかった場合も同様)

給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧により、本体が破損し、水漏れやけがをする恐れがあります。

洗濯物は入れ過ぎない

洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出して破れたり、プラスチック部品の破損の原因になります。洗濯時間が長くなったり、洗濯ムラや乾燥ムラになることがあります。

乾燥(エアジェット)コース運転中の換気は十分に

洗濯物を効率よく乾燥させるために換気を十分にしてください。

冬期など室温が低いとき、換気が不十分なときは、窓や壁などが結露する場合があります。

結露に注意

夏季など湿度が高いとき、冷水などの使用で本体の外側が結露し、床面をぬらすことがあります。

防水パン(TP-780)、洗濯機用トレイ(YT-1)のご使用をおすすめします。 → P.52

入浴剤の入った風呂水を使うときは、入浴剤の注意書きに従う

色移りや変色などを防ぐためです。

発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤は風呂水を吸水できない場合がありますので、使用しないでください。



吸気窓を開けたままふたの開閉をしない

ふたが破損する恐れがあります。

お洗濯キャップ(別売り)は斜めに取り付けない。また、「毛布」「ドライ」コース以外では使用しない

お洗濯キャップの飛び出しによりけがをしたり、本体が破損する恐れがあります。



排水口(排水トラップ)は定期的に清掃する(1回/月)

糸くずや異物詰まりにより、水漏れなどの原因になることがあります。

お洗濯の手順

22
ページ

洗濯をする

コース

22
ページ

洗濯～乾燥をする

コース

部屋干し(洗▶乾)の30分乾燥
または60分乾燥を選ぶ

34
ページ

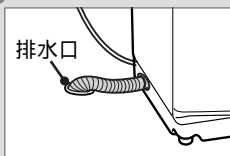
乾燥をする

乾燥

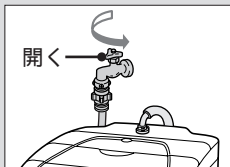
準備をする

本体

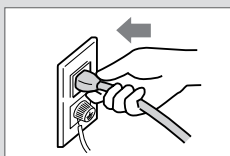
1 排水ホースをセット



2 水栓をゆっくり開く



3 電源プラグをコンセントに差し込む



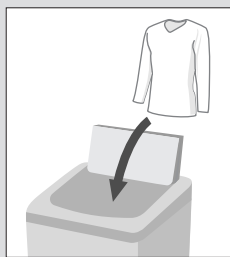
4 糸くずフィルターが取り付けられていることを確認する

洗濯物

→P.14、15

1 洗濯物を仕分ける前処理する

2 洗濯・脱水槽に入れる



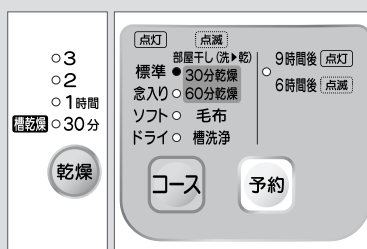
洗濯物にあったコースを設定する

→P.22～37

1 電源を入れる



2 コース・運転内容を設定する



3 運転をスタートする



洗濯物の量を計測する



水が入る前に
約30秒かくはんして
計測します

洗剤量/水量(L)を表示

無段階水位 洗剤量/水量(L)

点灯 点滅

59 50

40 35

30 25

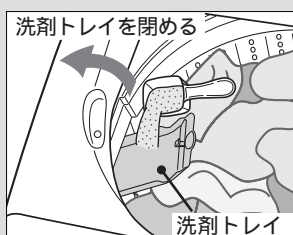
「標準」コース(水量35L)の例

洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤を入れる

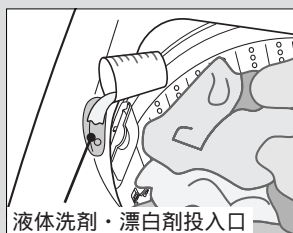
洗剤投入の流れについては

→P.16~19

1 洗剤を入れる



2 漂白剤を入れる場合



3 ソフト仕上剤を入れる場合



4 ふたを閉める

洗い すすぎ 脱水 乾燥

設定内容を自動運転する

洗剤を溶かす

洗う

- 9
- 6
- 3分

すすぐ

- 注水
- 2
- 1回

脱水する

- 6
- 3
- 1分

脱水(乾燥)する

- 6
- 3
- 1分

部屋干し(洗▶乾)
● 30分乾燥
○ 60分乾燥

乾燥する

- 3
- 2
- 1時間
- 槽乾燥 ● 30分

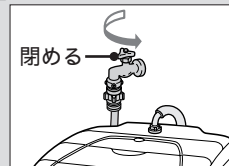
乾燥

片づけやお手入れをする

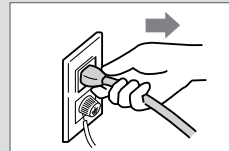
お手入れについては

→P.41~43

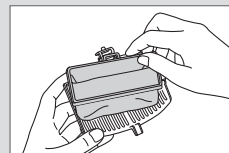
1 水栓を閉める



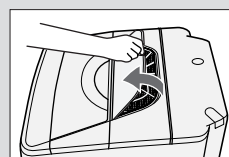
2 電源プラグを抜く



3 糸くずフィルターと吸気ネットのお手入れをする



糸くずフィルター →P.41



吸気ネット →P.43 (吸気口)

洗濯物の準備をする

洗濯や乾燥ができないもの

ご注意

取扱絵表示および説明書を確認してください。



次の物は洗濯も乾燥もできません

縮み、型崩れ、変色、損傷、風合い劣化などを防ぐために

皮革・毛皮・羽製品、およびその
装飾品付き製品



色落ちしやすいもの
分けて洗ってください。 → P.15

レーヨン、キュプラおよびその混紡品
・縮んだり、型くずれしたり、変色する
場合があります。



コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工を
した製品

ベルベットなどのパイル地製品

絹製品

・縮んだり、型くずれしたり、変色する
場合があります。




ネクタイ、スーツ、コート
・縮んだり、型くずれする
場合があります。



和服、和装小物製品



洗濯絵表示  のあるものや、取扱絵表示がない
もの、素材表示がないもの

ウールなどで強くよじった糸
(強撚糸)を使用した製品



毛100%や毛足10mm以上の毛布、カーペットカバー

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために

防水性製品 → P.10

・洗濯物が片寄りやすく、本体の故障、洗濯物の破れの
原因になります。

裏面にゴムが付いているマット類、厚手または
毛足の長いマット類(玄関マット、カーペット、
ラグマット、敷物など)

・衣類が片寄りやすく、本体の故障の原因になる恐れが
あります。

ペットの毛が多量に付着したもの

・排水口の詰まりの原因になります。

市販の洗濯補助具

(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

座布団や枕、布団、クッションなどの詰めもの

にわたやウレタン(スポンジ類)を使ったもの

靴(スニーカーなど)

次の物は乾燥できません

のり付けしたもの

ゴムやウレタンなどを使用した製品

商品の取り扱い表示に従ってください。

スポンジの入ったもの(ぬいぐるみなど)

吊り干し表示  のあるもの

縮みやすいもの

型崩れしやすいもの

しぼり禁止、ヨワク表示のあるもの



本文中の乾燥とは、「部屋干し(洗▶乾)」コースと、「乾燥[エアジェット]」運転のことです。

洗濯物の重さの目安



ブリーフ
(木綿 約50g)



長袖
アンダーシャツ
(木綿 約150g)



バスタオル
(木綿 約300g)



くつ下
(木綿 約50g)



ブラウス
(混紡 約200g)



パジャマ
(上・下)
(木綿 約500g)



タオル
(木綿 約70g)



ワイシャツ
(混紡 約200g)



シーツ
(木綿 約500g)

スムーズに脱水するには

洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。下記のことにご注意ください。

タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、一つだけでは洗濯しないでください。厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。

洗濯・脱水槽への入れかた

厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物は、先に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。



洗濯物は、重いものが片寄らないように均等に洗濯・脱水槽に入れる



洗濯物は詰め込み過ぎないでください。



洗濯物の準備をするときは

糸くずが気になるものはネットに入れる

コーデュロイ(起毛素材の衣類)や濃い色の衣類、ストッキングなど、糸くずの付着が気になる衣類は、市販の「糸くず防止用洗濯ネット」に入れて洗ってください。

デリケートな衣類はネットに入れる

レースのついた衣類やブラウス、ストッキング、タイツなどは、市販の「洗濯ネット」に入れてください。ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。

しみは早めに処理しておく

しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておく、より効果的です。

毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。

硬貨やヘアピンなどは取り除く(ポケットの中も忘れずに)

衣類を傷めたり、故障の原因になります。

ひもは結んで、ファスナーは閉める

ファスナーなどによる洗濯物の傷みや本体の故障を防ぐためです。

色落ちしやすいものは分けて洗う

著しく色落ちする衣類は分けて、同様の衣類を2~3枚まとめて洗ってください。

大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、ペットの毛は取り除く

排水経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。

洗濯ネットを使うときのお願い

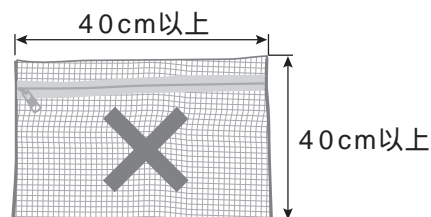
ネットには衣類を詰め込み過ぎないでください。



ネットのファスナーはきちんと閉めてください。




一辺が40cm以上の大きなネットは使用しないでください。衣類が片寄り、運転できないことがあります。



洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量について

洗濯量の計測と水量・洗剤量表示

1 洗濯物を入れてお好みのコースを設定し、 ボタンを押すと...

かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量を計測する



水が入る前に約30秒
かくはんして計測します

洗濯量に応じた水量と洗剤量を表示する



「標準」コース(水量35L)の例

2 右表を参考に洗剤、ソフト仕上剤、漂白剤を投入する

ご注意

「美白系(UVカット)」は泡立ちが良すぎるため、ご使用できません。
右表内の の洗剤については、2割減らしてご使用ください。
「防臭柔軟剤レノア」は薄めずに使用してください。固まったり、衣類のしみの原因になる場合があります。

洗濯量
(kg)
(目安)

水量
(手動設定)

洗剤量
目安表示

7	59L	
5	50L	
3	40L	
2	35L	
1	30L	
	25L	

洗濯量について

表の洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。

洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯量が変わります。

通常の衣類では洗濯量は表示の7~8割が適当です。

「乾燥(エアジェット)」運転での定格容量は、化繊約3kgです。

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量

操作パネルの洗剤量 / 水量(L)表示に合わせて洗剤をご使用ください。

合成洗剤					石けん (天然油脂)		ソフト仕上剤		漂白剤	
コンパクトタイプ			中性洗剤		粉末	液体	濃縮	普通		
粉末		液体								
水30Lあたり 20g	水30Lあたり 25g	水30Lあたり 20mL	水30Lあたり 25mL	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 36g	水30Lあたり 40mL	水30Lあたり 7mL	水30Lあたり 10mL		水30Lあたり 20mL
アタック トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ アリエール	アタック ALLin ニュービーズ ボールド	アリエール イオンパワ ジェル トップクリア リキッド	液体ふんわり ニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづくトップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用 液体複合 石けん	ハミング (濃縮タイプ) ふんわり ソフラン レノア (防臭柔軟剤)	ハミングフレア しわスッカリ ソフラン 香り&デオドラ ンドのソフラン	ハミング ソフランS	手間なし ブライト ワイド ハイター
39g	49g	39mL	49mL	79mL	71g	79mL	14mL	20mL	39mL	79mL
33g	42g	33mL	42mL	67mL	60g	67mL	12mL	17mL	33mL	67mL
27g	33g	27mL	33mL	53mL	48g	53mL	9mL	13mL	27mL	53mL
23g	29g	23mL	29mL	47mL	42g	47mL	8mL	12mL	23mL	47mL
20g	25g	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	7mL	10mL	20mL	40mL
17g	21g	17mL	21mL	33mL	30g	33mL	6mL	8mL	17mL	33mL

洗濯量と洗剤量・ソフト仕上剤量・漂白剤量について

洗剤量について

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5~6割)が適当です。

水に溶けにくい洗剤は、溶かしてから入れてください。 → P.18、20

タブレット、シート、キューブタイプの洗剤は入れ過ぎると溶け残る場合があります。

洗剤トレイには入れないでください。

洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤を使う

洗剤～ソフト仕上剤投入の流れ

「ドライ」「毛布」
コースの場合は、
スタート前に入れる

→P.26、28

スタート
一時停止

を押す

洗剤量/水量表示

洗剤投入

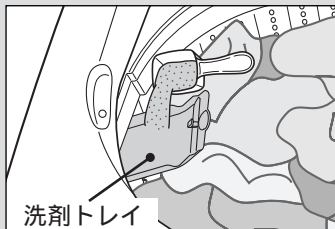
粉末合成洗剤

1 洗剤トレイを開ける



約50°まで開きます。無理に
開けないでください。

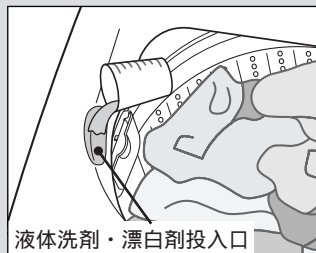
2 洗剤を入れる



3 洗剤トレイを閉める

液体洗剤

液体洗剤・漂白剤投入口
に、水でうすめた液体洗
剤を入れる



石けん(天然油脂)

粉末石けん、液体石けん、
複合石けんなどは、よく
溶かしてから直接洗濯・
脱水槽内に入れる

→P.20

よく溶かしてから
洗濯・脱水槽へ



お願い

洗剤トレイは確実に閉めて運
転してください。(運転中に外れ、
衣類を傷つけたり、破損する恐
れがあります)

ご注意

洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、
水滴をふいてから洗剤を入れてください。
洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてくだ
さい。洗剤が飛び散る恐れがあります。
洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても
洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。2、3
度開閉を繰り返すか、それでも残るときは清掃して
ください。→P.42
粉末石けん(天然油脂)や複合石けん(天然油脂)など
は、よく溶かしてから直接洗濯・脱水槽内に入れて
ください。→P.20
洗剤トレイに固まっている洗剤を入れると、洗剤ト
レイに洗剤が残るときがありますので、砕いてから
入れてください。

液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水でうす
めて投入口から静かに流し込みます。
タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤を
ご使用になるときは、直接洗濯・脱水槽内に入れて
ください。
洗剤の種類により、スプーン1杯の洗剤量が異なり
ますので、洗剤容器にある「使用量の目安」を参考
にし、水量表示(L)に対して入れ過ぎにご注意くだ
さい。入れ過ぎると泡による弊害(水漏れや感電)や
運転時間が長くなったり、すすぎや汚れ落ちが悪く
なる場合があります。
洗濯物の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場
合があります。このような場合は、洗濯物を洗剤トレイ
の反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。

約1分間

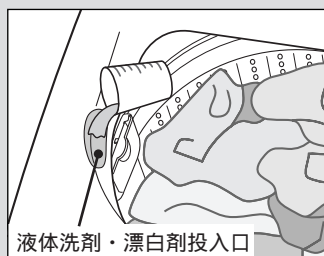
給水開始

漂白剤投入

ソフト仕上剤投入

漂白剤

洗剤を入れたあと、液体洗剤・漂白剤投入口に、水でうすめた液体漂白剤を入れる



液体洗剤・漂白剤投入口

粉末漂白剤

直接洗濯・脱水槽に入れます。

ご注意

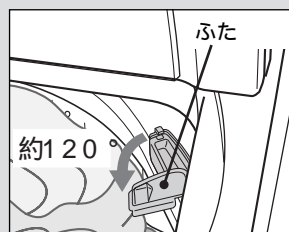
使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。
液体漂白剤は直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
塩素系の漂白剤を入れたまま長時間放置しないでください。
投入口の周囲に漂白剤をこぼさないように注意してください。

ご注意

洗剤やソフト仕上剤で香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。気になる場合は、量を減らすか洗濯・脱水槽をお手入れしてください。→P.40
ソフト仕上剤の「1回の投入量」は40mL以下にしてください。多く入れても有効に働きません。
ソフト仕上剤を投入したまま、長時間(12時間以上)放置しないでください。投入口の中で固化し、動作不良の原因となります。
洗濯機が傾いていたり、給水中に洗濯・脱水槽を傾けたりすると、投入口に水が入る場合があります。(仕上剤の効果が失われます)
ソフト仕上剤投入口をお手入れ →P.43 したときは、投入口のふたを元に戻してください。

ソフト仕上剤

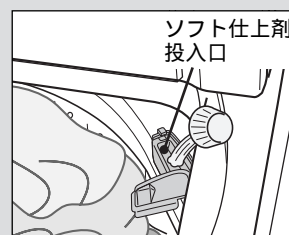
1 ソフト仕上剤投入口のふたを開ける



約120°まで開きます。
無理に開けないでください。

2 ソフト仕上剤を入れる

(濃縮タイプは2倍に薄めてください。)



ご注意

「防臭柔軟剤レノア」は薄めず
に使用してください。固まったり、衣類のしみの原因になる場合があります。

3 ソフト仕上剤投入口のふたを閉める

石けん(天然油脂)を使う

石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れてはいけません。(溶け残ることがあるため)

バケツなどで溶かすとき

- 1 バケツなどに、30 ぐらいのぬるま湯を約5L用意する
- 2 ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす
石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かす。



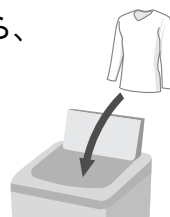
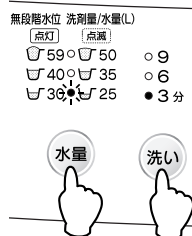
- 3 洗濯・脱水槽に洗濯物を入れ、お好みのコースを選ぶ
- 4 **スタート一時停止** を押す
- 5 溶かした石けん液を洗濯・脱水槽に入れ、運転を続ける



洗濯・脱水槽で直接溶かすとき

- 1 **切/入** を押し、電源を入れ、**コース** を押し、「標準」コースを選ぶ
- 2 「水量」「洗い」のボタンを押し、「水量25L」「洗い3分」を設定する → P.32

水量	洗い
25L	3分
- 3 **スタート一時停止** を押し、運転を開始する
- 4 給水後、かくはんが始まったら、**スタート一時停止** を押し、一時停止する
- 5 ふたを開け、石けん(天然油脂)を入れ、ふたを閉め **スタート一時停止** を押し、運転を再開する
- 6 運転終了後、電源が切れたら、再度電源を入れる
- 7 洗濯物を入れて、お好みのコースを選ぶ
- 8 **スタート一時停止** を押し、運転する
水が入っていますので、洗剤量/水量(L)表示が多めに表示されることがあります。その場合は手動で設定してください。 → P.37



ご注意

石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因になることがあります。使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けん分がホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に洗濯槽クリーナー → P.52 を使い、「槽洗浄」 → P.40 コースでのお手入れをしてください。合成洗剤のみの場合は、「洗濯・脱水槽で直接溶かすとき」に記載の方法で運転しないでください。泡による弊害が起こる場合があります。液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まる恐れがあります。次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

- 予約運転のとき
- 洗濯・脱水槽内で固まる恐れがあります。
- 「ドライ」「毛布」コースのとき
- つけおき洗いにより、黄ばみや黒ずみの恐れがあります。

洗濯のりを使う・洗濯液を2度使う

洗濯のりを使う

洗濯のりについて

化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)と表示されているものに限りです。上記以外の洗濯のりは、故障の原因となる恐れがありますので、成分表示をご確認ください。

PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なり付けができなくなる場合があります。

洗濯のりの量

洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

のり付けできる洗濯量

1.2kg以下
(洗濯物の重さの目安 → P.15)

準備 水栓を開ける

- 1 **切/入** を押し、電源を入れる
- 2 **コース** を押し、「標準」を選ぶ
- 3 **水量** を押し、「25L」を選ぶ
- 4 **洗い** を押し、「3分」を選ぶ
- 5 **スタート一時停止** を押す

スタート一時停止 を押したあと、給水が始まったら一時停止し、直接洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、再度 **スタート一時停止** を押します。

- 6 洗濯のりが溶けたら電源を切り、のり付けしたい衣類を入れる

- 7 「洗い」「脱水」を運転する → P.32
<衣類の量が1.2kgの場合>

水量	洗い	すすぎ	脱水
40L	6分	設定なし	1分

に設定する。

水量は衣類の量に応じて調整してください。

ご注意 のり付けした衣類は「乾燥 エアジェット」コースで乾燥しないでください。シワの原因になります。

のり付けしたあとは

洗濯・脱水槽に残った洗濯のりを洗い流してください。

念入りに洗い流したい場合は、「槽洗浄」コースをご使用ください。

「標準」コース

- 1 電源を入れ、「標準」コースを選ぶ
- 2 水量を「59L」に設定する
- 3 ふたを閉め、スタートボタンを押す

「槽洗浄」コース(念入りに洗浄したい場合)

- 1 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選ぶ
(市販の塩素系漂白剤や洗濯槽クリーナーは使用しないでください。)
- 2 ふたを閉め、スタートボタンを押す

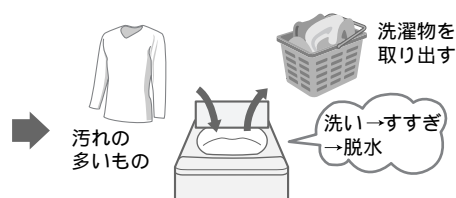
ご注意 洗剤、衣類は入れないでください。

洗濯液を2度使う

- 1 1回目は汚れの少ないものを **洗いのみ** で洗う → P.32
- 2 2回目は汚れの多いものを お好みのコースで洗う
- 3 1回目の洗濯物を **すすぎ 脱水** 運転する → P.32



水量に合わせて洗剤を入れます。

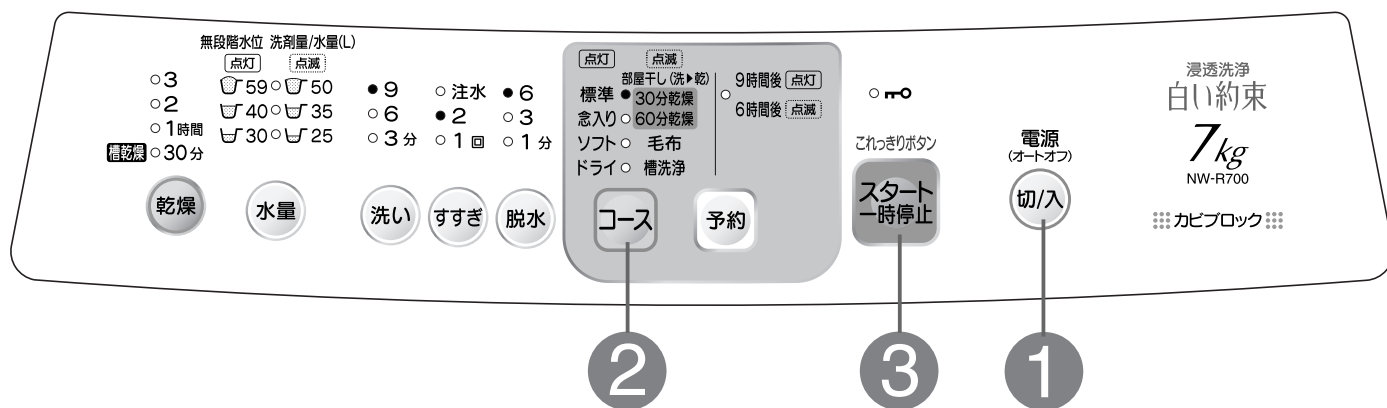


洗濯物に応じた水量を設定します。



1回目と同じ水量を選びます。

洗濯をする / 洗濯～乾燥をする



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

「部屋干し(洗▶乾)」コースの30分乾燥と60分乾燥にしたときは、吸気窓を開けてください。吸気窓は、約60°まで開けると「カクッ」という感触があります。



ご注意

吸気窓を60°以上開けないでください。無理に開けると破損する恐れがあります。

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 コース を押し、希望のコースのランプを点灯・点滅させる

「部屋干し(洗▶乾)」コースは、「30分乾燥」または「60分乾燥」が点滅し、**脱水** 時間のランプが全て点灯します。

30分乾燥

点灯 点滅
部屋干し(洗▶乾)
標準 ● 30分乾燥
念入り ○ 60分乾燥
ソフト ○ 毛布
ドライ ○ 槽洗浄
● 6
● 3
● 1分

60分乾燥

点灯 点滅
部屋干し(洗▶乾)
標準 ○ 30分乾燥
念入り ● 60分乾燥
ソフト ○ 毛布
ドライ ○ 槽洗浄
● 6
● 3
● 1分

3 スタート一時停止 を押す

洗濯物の量を測定し、洗剤量/水量(L)を表示します。

無段階水位 洗剤量/水量(L)

点灯 点滅
59 ○ 50
40 ● 35
30 ○ 25

「標準」コース(水量35L)の例

「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変えたいときは → P.37

「部屋干し(洗▶乾)」コースは脱水時間の変更はできません。「部屋干し(洗▶乾)」コース運転中は、脱水時間のランプの表示が次のように変わります。

● 6 ○ 6 ○ 6
○ 3 ▶ ● 3 ▶ ○ 3
○ 1分 ○ 1分 ● 1分

4 洗剤量/水量(L)表示に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16 ~ 19

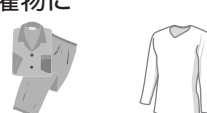





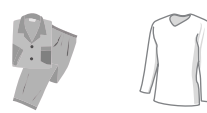
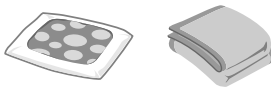

ブザーが鳴ったら終了です。

お願い 「部屋干し(洗▶乾)」コース以外のコースは、吸気窓を閉めてください。

ご注意 「念入り」コースをご使用の場合は、傷みの気になる衣類は洗わないでください。衣類を傷める恐れがあります。

標準コースで洗濯したあと、30分、60分の乾燥で干し時間を短縮します。タイマー式乾燥のため、乾きに関係なく終了します。洗濯物の量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、設置環境によって乾き具合に差が出ます(乾燥していても、衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります)。特に綿100%のような厚手の衣類に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。

コースの使い分け

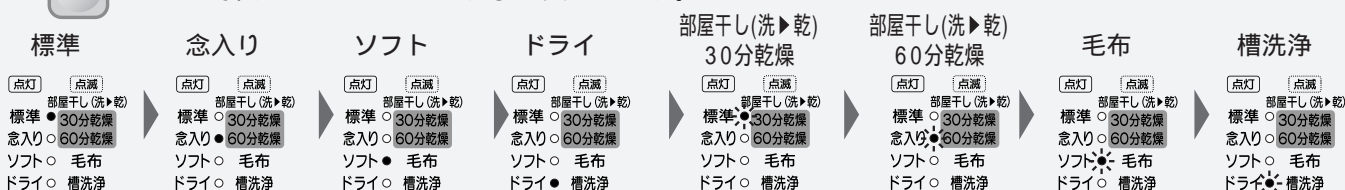
こんなときに	おすすめコース	洗濯容量	おすすめ洗剤と漂白剤
普段の洗濯物に 	標準	7kg	粉末合成洗剤 または 液体洗剤
汚れが多いときや厚手の洗濯物に 	念入り	7kg	
セーターやランジェリーのお洗濯に 	ソフト	3.8kg	
  表示の衣類の洗濯に 	ドライ →P.28	1.2kg	ドライマーク 衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤
普段の洗濯物を洗濯～乾燥で干し時間を短縮したいときに 	部屋干し (洗▶乾) 30分乾燥 部屋干し (洗▶乾) 60分乾燥	7kg	粉末合成洗剤 または 液体洗剤
毛布、掛けふとんなど大物の洗濯に 	毛布 →P.26	毛布 4.2kg 掛けふとん 1.8kg	液体洗剤 または 羽毛などは 液体中性洗剤
洗濯・脱水槽のお手入れに 	槽洗浄 →P.40		洗濯槽 クリーナー または 塩素系漂白剤

予約 については →P.30

乾燥 については →P.34

コースの変えかた

コース ボタンを押すごとにランプの表示が変わります。



電源を入れると「標準」が点灯します。

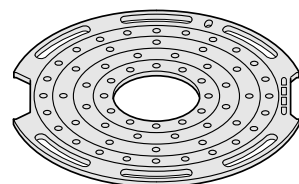
毛布やドライマーク付き衣類の洗濯をする

洗濯物の準備

「毛布」コースまたは「ドライ」コースでお洗濯するときは、別売りの「お洗濯キャップ(MO-F77)」が必要です。→ P.52

お洗濯キャップを使用せずにお洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損する恐れがあります。


お洗濯キャップの取り付け・取り外しかたについて → P.27、29



「毛布」を洗濯する場合

洗濯できるもの

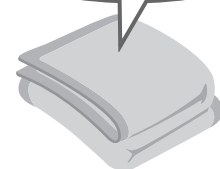
洗濯できる毛布

 と表示されている毛布

アクリル、またはポリエステルマイヤー毛布、タフト毛布、織毛布
(幅180cm×長さ230cm以下、1枚の重さが4.2kg以下)

電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。

4.2kg以下





洗濯できる掛布団

詰めもの素材が化繊(ポリエステル)の布団

掛布団 (シングルサイズ 幅150cm×長さ210cm以下、詰めものの重さ1.8kg以下のもの)

肌掛布団(ダブルサイズ 幅190cm×長さ210cm以下、詰めものの重さ1.8kg以下のもの)

詰めもの素材が羽毛の掛布団で 、 表示のあるもの

(例：肌掛布団 詰めものの重さ0.5kgなど)

1.8kg以下





ご注意

詰めもの素材が羊毛のものや、カバー材質が絹のものは洗わないでください。

ほかの洗濯物を追加しないでください。

その他洗濯できるもの

 表示のベッドパット、カーテン

 表示の枕、クッション(詰めもの素材が化繊(ポリエステル)のもの)



毛布・掛布団の入れかた

- 1 毛布、掛布団の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れます。




- 2 掛布団は中の空気を追い出すように、少しずつ入れます。




「ドライマーク付き衣類」を洗濯する場合


洗濯できるもの

衣類の取扱絵表示

 表示があるもの

 表示があるもの

セーター、カーディガン(ウール、アンゴラ、カシミアなど)
スラックス、スカート
ブラウス、シャツ、ワンピース(絹、麻など)
学生服、セーラー服

 表示があっても、洗えないものがあります。 → P.14



1.2kg以下

ご注意

左記以外の衣類については、衣類の取扱絵表示や洗剤の表示に従ってください。

衣類の前処理

しみやひどい汚れは早めに処理してください。

時間がたつと落ちにくくなりますので、お洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくことより効果的です。

ボタンやししゅうがついている衣類は裏返しにします。

ボタンやファスナーは閉めてください。

色落ちの確認

色落ちしそうな衣類は、あらかじめ、色落ちの確認をしてください。白いタオルなどに洗剤液を含ませ、衣類の目立たない部分に強く押し当ててタオルに色移りしないか確認してください。

色落ちがあった場合は、お洗濯しないでください。

色落ちしやすい衣類(スカーフ、外国製の衣類など)は、十分に注意してください。

脂汚れ、しみなどを落ちやすくする

えり、そで口などの脂汚れ

えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。



しみ

裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落します。



洗濯後、縮みが大きくなった場合のことを考えて、元の形に修正するために型紙を取っておくと便利です。

しみの抜きかたワンポイント

万一、衣類にしみがついた場合は、「3倍程度の洗濯液でつけ置き洗い」をしてください。

上記対応でしみが抜けなときは、下記のように市販の漂白剤をご使用ください。

漂白剤は、酸化型と還元型とに分けられ、さらに酸化型は塩素系と酸素系に分けられます。

それぞれ下記のような特徴があり、使えるものと使えないものがありますので、ご使用前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しくご使用ください。

・酸化型

(1)塩素系(ハイター)：漂白力、殺菌力はもっとも強いのですが、色物や毛・絹には使えません。


(2)酸素系(ワイドハイター、カラーブライト)：色・柄物に使えますが、粉末の場合は毛・絹には使えません。

・還元型(ハイドロハイター)

水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、塩素系漂白剤のためにワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。色・柄物には使えません。

使用する洗剤について

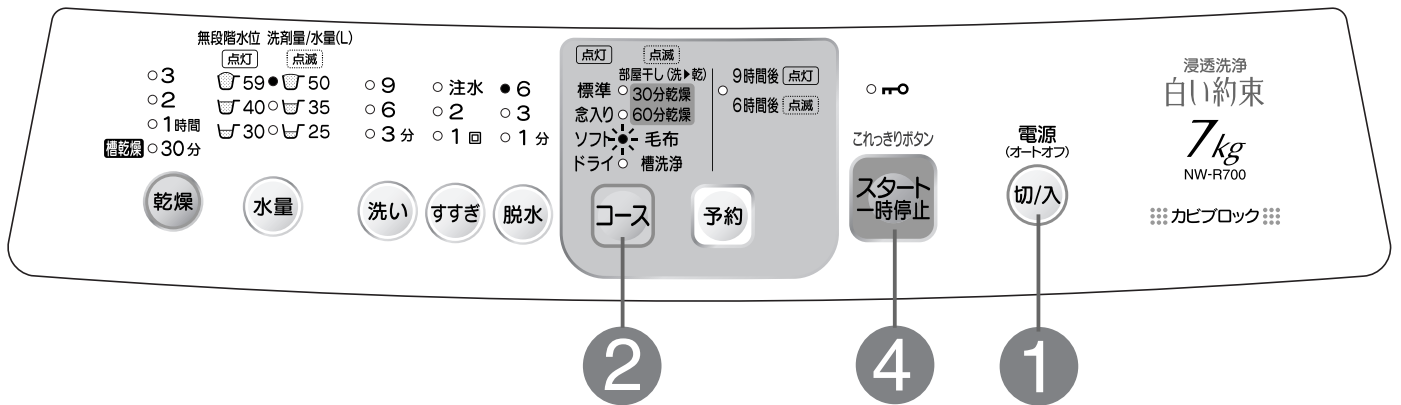
衣類の取扱絵表示が  表示のものは、ドライマーク衣類専用の洗剤(液体)を使用してください。

 表示のあるものは、中性洗剤(液体)も使用できます。

使用量は洗剤の表示に従ってください。

液体洗剤以外は使わないでください。

毛布の洗濯をする【コースの設定～運転】



準備 水栓を開け、洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットする

1 切/入 を押し、電源を入れる

「水量」「脱水」の設定を変えたいときは

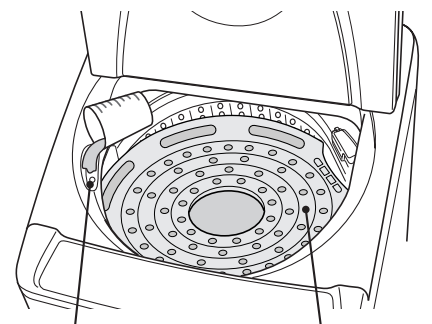
→ P.37

「洗い」「すすぎ」の設定は変更できません。

2 コース を押し、「毛布」のランプを点滅させる

水量は自動的に「59L」になります。お好みに合わせて設定できます。

洗剤の入れかた
液体洗剤を液体洗剤・漂白剤投入口に入れる



液体洗剤・漂白剤投入口 お洗濯キャップ

3 洗剤量/水量(L)表示に従って、液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16～19

4 スタート一時停止 を押す

ブザーが鳴ったら終了です。

洗濯・脱水槽に水が入っているときは、スタート一時停止 を押したあと、約5Lの水を排水してから給水します。

お願い 掛布団のえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤などの高濃度の洗剤で汚れを落としてください。吸気窓は閉めてください。洗濯が終わったら、お洗濯キャップを外してください。

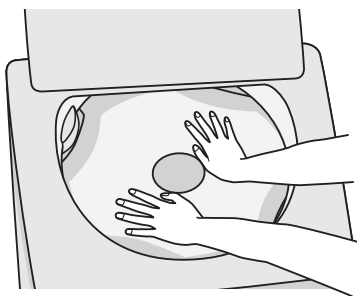
ご注意 洗濯物の量に対して水位を低くすると、布が傷む恐れがありますのでご注意ください。

お洗濯キャップの取り付けかた

- 1 お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように2つ折りに曲げ、「ふとん 毛布」文字側凹部を、「洗剤トレイ」側の洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)に合わせる



- 2 図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる



- 3 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる



お洗濯キャップの取り外しかた

- 1 お洗濯キャップの手前側を押し下げる



- 2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

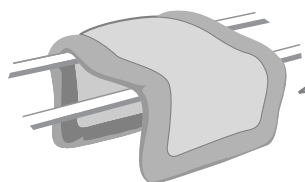


- 3 そのまま手前に引くように、持ち上げる



干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。
(掛布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります)

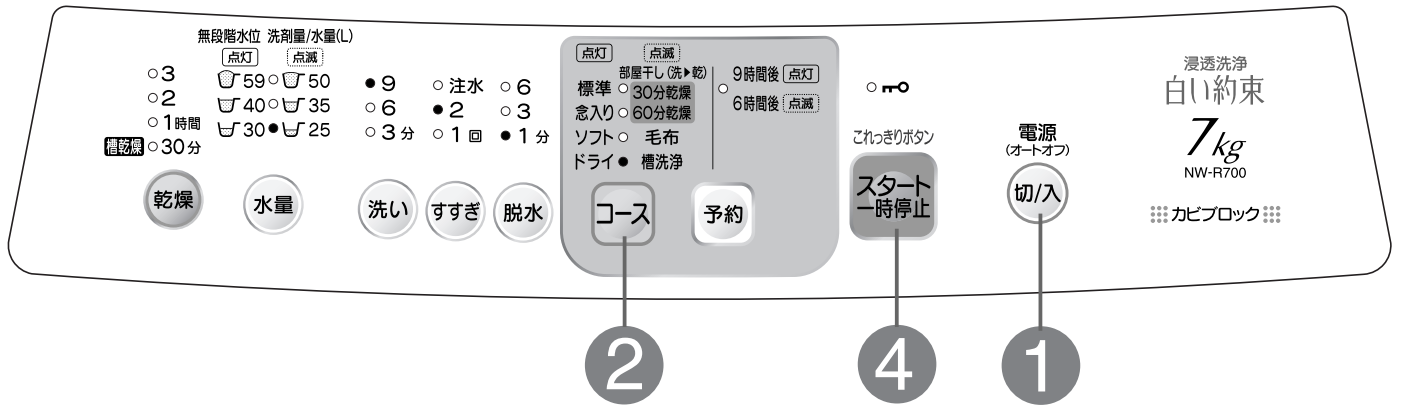


□形に干すと、
乾きが早くなります

掛布団は時々裏返すと乾燥がより効果的です。
また、時々中の詰めものをつまんでほぐすと、ふっくら仕上がります。
羽毛の掛布団は、詰めものの片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
(羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください)
毛布は湿っているうちに、ブラシで一方方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。

ドライマーク付き衣類の洗濯をする

【コースの設定～運転】



準備 水栓を開け、洗濯物を入れ、お洗濯キャップをセットする

1 **切/入** を押し、電源を入れる

「水量」の設定を変えた
いときは

→ P.37

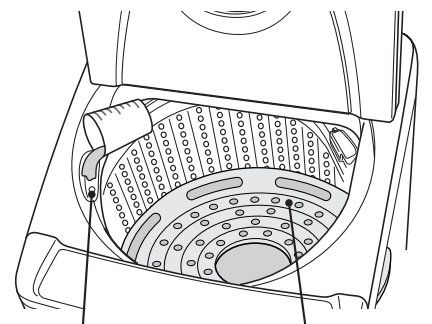
「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定
は変更できません。

2 **コース** を押し、「ドライ」のランプを
点灯させる

水量は自動的に「30L」になります。
選べる水量は「25～35L」です。

洗剤の入れかた
液体洗剤を液体洗剤・漂白剤投入口
に入れる

3 洗剤量/水量(L)表示に従って、
液体洗剤、ソフト仕上剤を入れて、
ふたを閉める → P.16～19



液体洗剤・
漂白剤投入口

4 **スタート
一時停止** を押し

ブザーが鳴ったら終了です。

洗濯・脱水槽に水が入っているとき
は、**スポン** を押したあと、約5Lの水
を排水してから給水します。

お願い 濃縮タイプの液体洗剤は2倍、普通タイプの液体洗剤も水
で薄めてご使用ください。
投入口内部に洗剤残りを少なくするためです。
お湯や風呂の残り湯は使用しないでください。
衣類の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移る恐れが
ありますので、水道水を使用してください。
吸気窓は閉めてください。

ご注意 洗濯物の量に対して水位を低くすると、布が傷む恐れがあ
りますのでご注意ください。

お洗濯キャップの取り付けかた、取り外しかた

取り付けかた

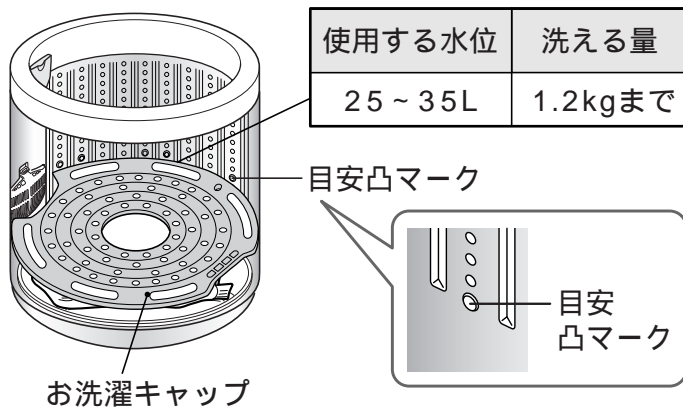
お洗濯キャップの文字面を上にして、図のように2つ折りに曲げ、「ふとん 毛布」文字側凹部を、「洗剤トレイ」側の洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)に合わせる

取り外しかた

取り付けたときと同じように、洗濯・脱水槽の中で2つ折りにして引き出す。 → P.27



洗える目安

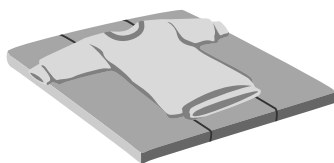


ご注意

洗濯物はきちんとたたんでから、洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。

干しかた

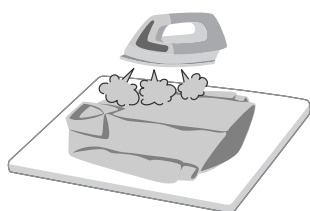
ウール、アンゴラ、カシミアなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれが防げます。



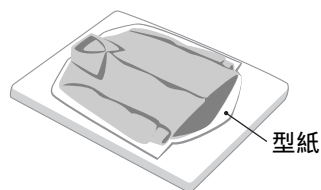
ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。

仕上げ(縮み、形くずれの直しかた)

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。



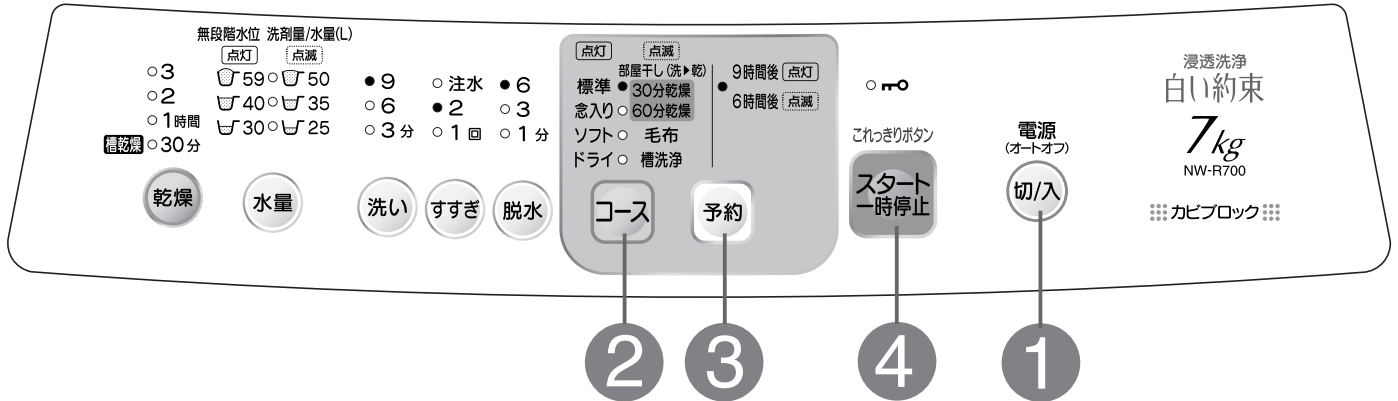
スチームをたっぷりあてたあと、型紙に合わせて元の形までのばし、形を整えます。



予約をする

仕上がり時間を6時間後または9時間後に予約できます。

出かけている間に洗いたいときや、夜間に洗って朝干したいときなどに便利です。



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる

1

切/入

を押し、電源を入れる

2

コース

を押し、希望のコースのランプを点灯・点滅させる

「ソフト」「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースおよび、「乾燥〔エアジェット〕」運転は予約できません。

「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変えたいときは

→ P.37

「部屋干し(洗▶乾)」コースは脱水時間の変更はできません。

→ P.22

3

予約

を押し、運転終了時間を設定する

4

スタート一時停止

を押し

洗濯物の量を測定し、洗剤量/水量(L)を表示します。

無段階水位 洗剤量/水量(L)

点灯 点滅

59 50

40 35

30 25

「標準」コース(水量35L)の例

5

洗剤量/水量(L)表示に従って、洗剤、ソフト仕上剤を入れて、ふたを閉める → P.16~19

洗濯内容を表示したあと、運転終了時間表示以外は消灯します。

「9時間後」設定

「6時間後」設定

9時間後 点灯
6時間後 点滅

9時間後 点灯
6時間後 点滅

お願い 吸気窓は閉めてください。

予約ボタンの使いかた(切り替え内容)

ボタンを押すごとに設定が変わります。



こんなときには

予約内容の確認： **予約** を押す。(押している間、予約内容を表示)

予約の取り消し： **切/入** を押し、電源を切る。

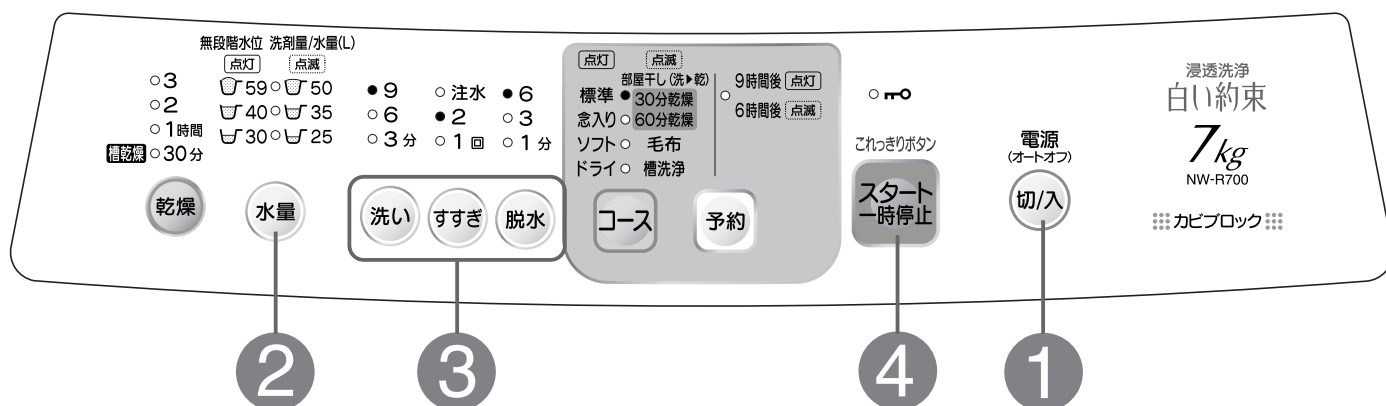
予約の変更： **切/入** を押し、電源を切り、初めからやり直す。

衣類の追加：電源を切らずに、衣類を追加してください。

ご注意

液体洗剤はご使用できません。排水弁が開き、流れ出てしまいます。
予約運転のとき、色移りしやすい衣類は一緒に洗濯しないでください。
電源プラグを抜いたり、停電したときは、予約運転は取り消されます。
洗濯物の量や質、給水量により仕上がり時間がずれることがあります。
衣類のシワ防止のため、洗濯が終わったらできるだけ早く干してください。
予約運転が始まる前に **スタート一時停止** を押してスタートさせると、運転が始まるまで一時停止はできません。

標準コースで部分運転をする



こんな場合に

お好みの内容でお洗濯するとき
洗い すすぎ 脱水

洗濯を分けて洗いたいとき
水をためたいとき
洗いのみ

シワが気になる洗濯物を脱水しないとき
洗い すすぎ

のり付けするとき
洗い 脱水

洗濯・脱水槽に水をためたいとき
給水のみ

洗った洗濯物をすすぎたいとき
すすぎのみ

洗った洗濯物をすすいで脱水したいとき
すすぎ 脱水

洗濯・脱水槽の水を排水したいときや、
干す前に脱水したいとき
排水のみ、脱水のみ

1

電源

切/入

電源ボタン「入」
を押す

電源を入れると、
「標準」が点灯します。

2

水量

水量を選ぶ

→ P.37

水量の設定がないときは、
自動的に決まります。

水量

水量を選ぶ

→ P.37

水量

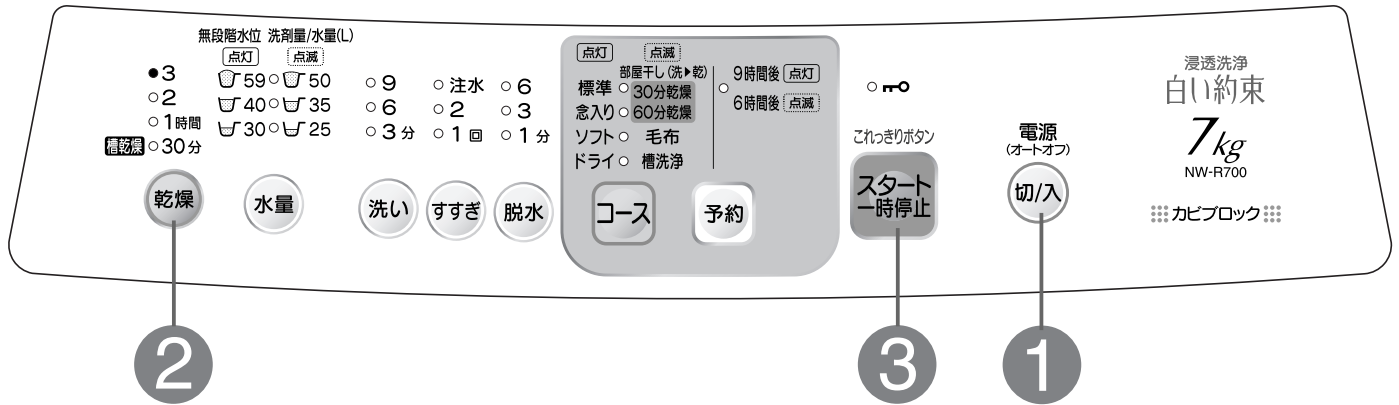
水量を選ぶ

→ P.37

水量の設定がないときは、
「59L」になります。

乾燥をする(エアジェット乾燥)

ヒーターを使った乾燥ではありません。



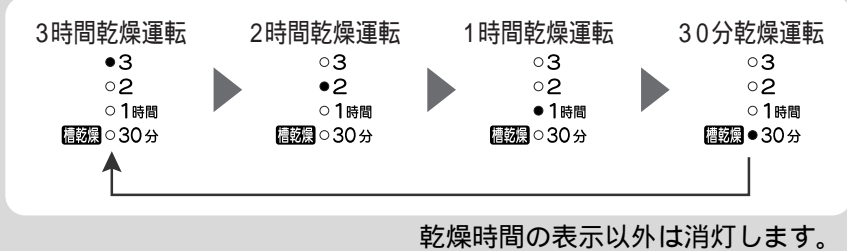
準備 洗濯物を1枚ずつ広げ、片寄らないように入れる

次のものは乾燥できません

「洗濯や乾燥ができないもの」
→ P.14 の衣類

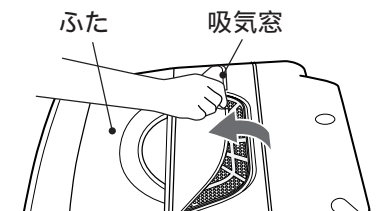
1 「切/入」 を押し、電源を入れる

2 「乾燥」 を押し、希望の時間のランプを点灯させる



乾燥時間は乾燥(脱水)を行っている時間です。衣類の片寄りの修正や衣類をほぐすかはん動作により、約5~30分時間が長くなります。

吸気窓は、約60°まで開けると「カクッ」という感触があります。



3 ふたを閉めて、吸気窓を開ける

「スタート一時停止」 を押し

ブザーが鳴ったら終了です。

ご注意

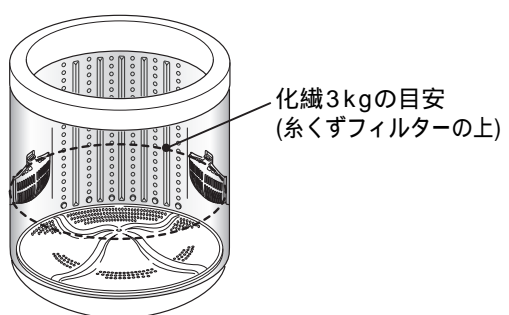
吸気窓を60°以上開けないでください。無理に開けると破損する恐れがあります。

お願い

タイマー式乾燥のため、乾きに関係なく終了します。洗濯物の量、種類、気温・湿度・室内の換気状態、設置環境によって、乾き具合に差が出ます(乾燥していても、衣類の温度が低く、乾いていないと感じる場合があります)。特に綿100%のような厚手の衣類に乾きムラが生じることがありますが異常ではありません。そのようなときは、追加運転を行うか、天日干しをしてください。洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、水を排水してください。→ P.32

エアジェット乾燥できる洗濯物は

乾燥できる洗濯物の量は化繊約3kgです。



ご注意

洗濯物は目安位置以上に入れないでください。
洗濯物を傷める恐れがあります。
洗濯物の量が多いと、乾きムラが発生したり、シワつきが多くなります。

位置の目安は脱水後の湿った洗濯物を
ほぐして入れたときです。

乾燥できる洗濯物の重さの目安



ガードル
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)



フリーストレーナー
(化繊：約500g)



キャミソール
(ウレタン入り)
(化繊：約200g)



ジャージ上下
(化繊：約700g)

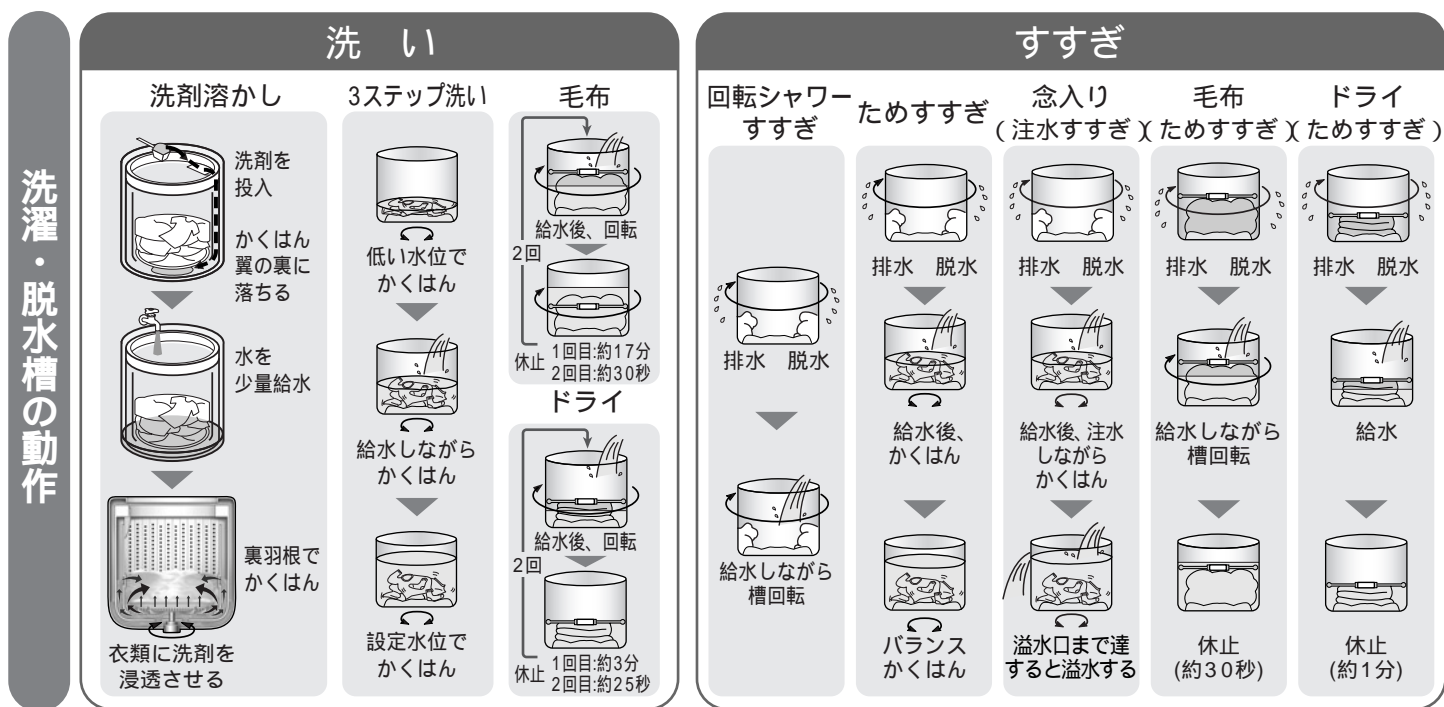
ご注意

裏地のある洗濯物は、運転時間を長めにしてください。
風による乾燥のため、運転終了時の洗濯物は温度が低い
ため、乾いていないと感じる場合があります。

お願い

乾きにくい綿製品は、別売りのドライマットをお使いください。 → P.52

全自動コースの運転内容と、変更できる内容



コース

乾燥

コース	水量	洗い	すすぎ	
			1回目	2回目
標準	25~59L 25~59L	9分 3~12分	回転シャワーすすぎ ため、注水すすぎ1~3回	ためすすぎ
念入り ¹	25~59L 25~59L	12分 3~12分	ためすすぎ ため、注水すすぎ1~3回	注水すすぎ
ソフト	40L 25~59L	9分 3~12分	ためすすぎ ため、注水すすぎ1~3回	ためすすぎ
ドライ	30L 25、30、35L	9分	ためすすぎ	ためすすぎ
毛布	59L 25~59L	25分	ためすすぎ	ためすすぎ
部屋干し(洗▶乾)	25~59L 25~59L	9分 3~12分	回転シャワーすすぎ ため、注水すすぎ1~3回	ためすすぎ
槽洗浄	59L	135分	ためすすぎ	ためすすぎ
乾燥 (エアジェット乾燥)	-	-	-	-

目安時間について

所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
 残時間は目安であり、実際の時間とは異なる場合があります。
 給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。
 水道水圧、洗濯物の量、排水条件、室温により変わります。
 洗い時間、脱水時間は、実際に運転する時間とは異なる場合があります。

¹すすぎを注水すすぎ3回に設定します。

→ P.6、39

脱水

標準、念入り、部屋干し(洗▶乾) (ほぐし脱水)

ソフト、ドライ、毛布、槽洗浄

排水 脱水

排水 脱水

かくはん

〔部屋干し(洗▶乾)の場合〕
30分乾燥は30分の脱水、60分乾燥は60分の脱水になります。

乾燥(エアジェット)

脱水

脱水

かくはん

「乾燥」運転の「30分」は脱水のみとなります。

コースの切り替えについて

「スタート」後は、コースの切り替えはできません。

設定内容の変更について

「スタート」後は、「スタート/一時停止」ボタンを押して変更します。また、「洗い」が終わると変更できません。給水開始から設定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。内容を変更できないコースもあります。

内容の変えかた

各ボタンを押すごとにランプの表示が変わります。希望のコースにより、最初に点灯する各ボタンのランプ表示は異なります。

	(未設定)	(59L)	(25L)	(30L)	(35L)	(40L)	(50L)
水量	59° 50° 40° 35° 30° 25°	59° 50° 40° 35° 30° 25°	59° 50° 40° 35° 30° 25°	59° 50° 40° 35° 30° 25°	59° 50° 40° 35° 30° 25°	59° 50° 40° 35° 30° 25°	59° 50° 40° 35° 30° 25°
洗い	(9分) ● 9 ○ 6 ○ 3分	(12分) ● 9 ● 6 ● 3分	(未設定) ○ 9 ○ 6 ○ 3分	(3分) ○ 9 ○ 6 ● 3分	(6分) ○ 9 ○ 6 ○ 3分	(6分) ○ 9 ○ 6 ○ 3分	(6分) ○ 9 ○ 6 ○ 3分
すすぎ	(ため2回) ○ 注水 ● 2 ○ 1回	(注水2回) ● 注水 ● 2 ○ 1回	(ため3回) ○ 注水 ○ 注水 ● 2 ● 1回	(注水3回) ● 注水 ● 2 ● 1回	(未設定) ○ 注水 ○ 2 ○ 1回	(ため1回) ○ 注水 ○ 2 ● 1回	(注水1回) ● 注水 ○ 2 ○ 1回
脱水	(6分) ● 6 ○ 3 ○ 1分	(9分) ● 6 ● 3 ○ 1分	(未設定) ○ 6 ○ 3 ○ 1分	(1分) ○ 6 ○ 3 ● 1分	(3分) ○ 6 ○ 3 ○ 1分	(3分) ○ 6 ○ 3 ○ 1分	(3分) ○ 6 ○ 3 ○ 1分

○ ○ ○ 運転する行程

標準設定内容

各ボタンで切り替えできる内容

脱水	洗濯
6分	1 ~ 9分
9分	1 ~ 9分
3分	1 ~ 9分
1分	
6分	1 ~ 9分
30分	60分
30分	
—	

乾燥	
—	
—	
—	
—	
—	
—	
—	
—	
30分、1、2、3時間	

所要時間の目安

46分	(23 ~ 52分)
50分	(23 ~ 52分)
41分	(23 ~ 52分)
27分	
59分	(47 ~ 62分)
74分	104分
193分	
30分、1、2、3時間	

「標準」「念入り」「部屋干し(洗▶乾)」コースは、最終脱水終了後、洗濯物をほぐすため「ほぐし脱水」(2~4分)を行います。ただし、洗濯物の量または、「洗い」を含まない手動設定は、「ほぐし脱水」を行いません。 → P.38
()は、手動で切り替え設定したときの目安時間です。

お願い ソフト仕上剤を使用するときは、すすぎ2回までの設定としてください。

注水すすぎについて 注水すすぎを設定した場合、水漏れを防ぐために注水を途中で停止する場合があります。

いろいろな使いかた

ほぐし脱水を解除・設定したいとき

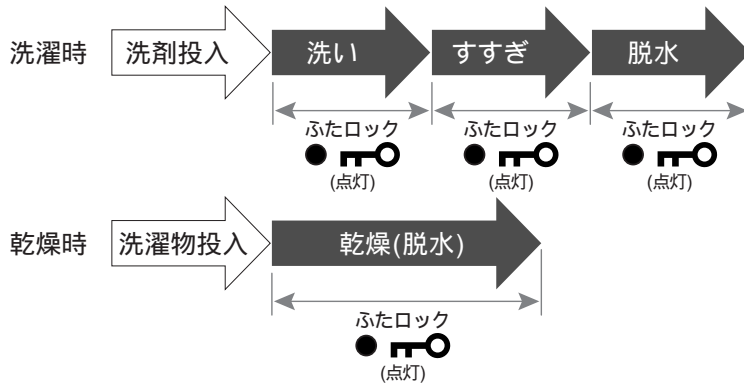
脱水終了後にほぐす動作を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。
(「ドライ」「毛布」「槽洗浄」コースは除く)

工場出荷時は、「設定あり」にしています。設定を変更するときは

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 切/入 を押し、電源を入れる 2 コース を押し、「毛布」コースを設定する 3 脱水 を3秒以上押す <p>設定内容は記憶されます。</p> | <p>解除時
「ピー」音でお知らせします。</p> <p>設定時
「ピッ」音でお知らせします。</p> |
|---|---|

ふたロックについて

安全のため、洗濯時や乾燥時は、ふたがロックされます。



ふたを開けたいときは

スタート一時停止 を押し (点灯) → (消灯)

運転動作が止まるとふたロックが解除し、ランプが消灯します。
(いたずら防止モード設定時は点滅します)

再スタートするときは

ふたを閉めて、**スタート一時停止** を押します。

回転給水、回転シャワーすすぎ、脱水中に**スタート一時停止** を押した場合、すぐにふたがロックし、 が点灯します。

洗い、すすぎのかくはん中に**スタート一時停止** を押した場合、次の脱水開始時にふたがロックし、 が点灯します。

いたずら防止モード

洗い・すすぎのかくはん中にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 ふたを閉め、切/入 を押し、電源を入れる 2 洗い を3秒以上押す <p>設定内容は記憶されます。
途中でふたを開けたいときは、上記の「ふたを開けたいときは」の操作をします。</p> | <p>設定時
点灯
</p> <p>解除時
消灯
</p> <p>「ピー」音でお知らせします。</p> <p>「ピッ」音でお知らせします。</p> |
|--|---|

ブザー音を解除・設定したいとき

運転の終了を、ブザーでお知らせします。

工場出荷時は、「設定あり」にしています。設定を変更するときは

- | | |
|---|--|
| <p>1 切/入 を押し、電源を入れる</p> <p>2 スタート一時停止 を3秒以上押す</p> <p>このあと、電源を入れた際に、点灯していた洗濯コースがスタートします。</p> <p>3 切/入 を押し、電源を切る</p> <p>設定内容は記憶されます。</p> | <p>解除時
「ピッピッピ」音でお知らせします。</p> <p>設定時
「ピッピッピッ」音でお知らせします。</p> |
|---|--|

ボタン受付音を変更したいとき

ボタンの受付音を、音階でお知らせします。

工場出荷時は、「音階」に設定しています。設定を変更するときは

- | | |
|---|--|
| <p>1 切/入 を押し、電源を入れる</p> <p>2 水量 を3秒以上押す</p> <p>設定内容は記憶されます。</p> | <p>次のように切り替わります。</p> <p>音階 → 単音</p> <p>単音設定は「ピー」音、
音階設定は「ピッ」音でお知らせします。</p> |
|---|--|

念入りコースのすすぎを注水すすぎ3回に設定・解除したいとき

すすぎ2回(ためすすぎ1回、注水すすぎ1回)を、注水すすぎ3回に設定します。

工場出荷時は、「設定なし」にしています。設定を変更するときは

- | | |
|--|---|
| <p>1 切/入 を押し、電源を入れる</p> <p>2 すすぎ を3秒以上押す</p> <p>3 コース を押し、「念入り」を点灯させる</p> <p>設定内容は記憶されます。</p> | <p>設定時
「ピー」音でお知らせします。</p> <p>解除時
「ピッ」音でお知らせします。</p> <p>注水すすぎ3回が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●注水 ●2 ●1回 |
|--|---|

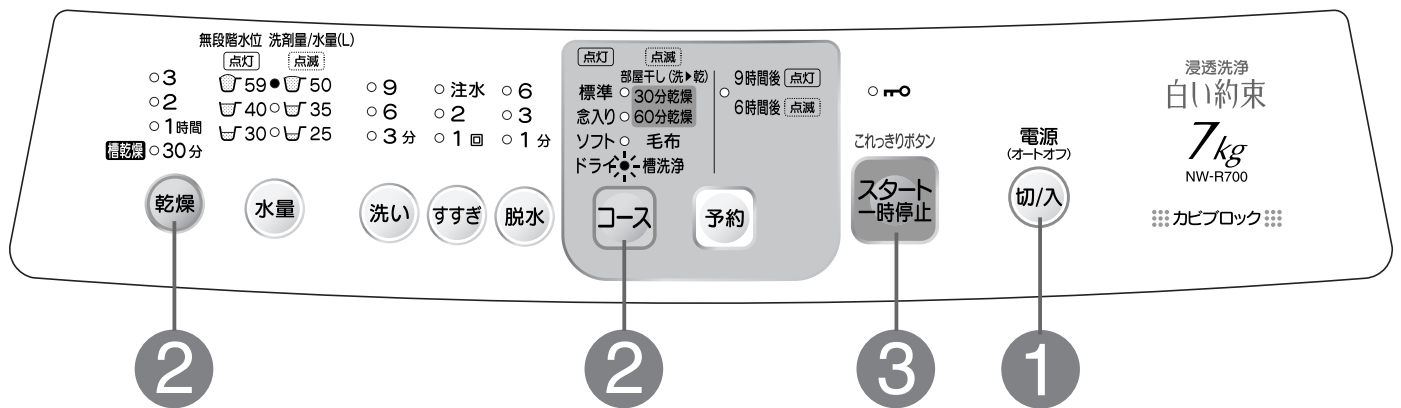
衣類乾燥機と組み合わせるとき

衣類乾燥機から出る水を、洗濯・脱水槽に流します。

- 1** 洗濯機の右側後部の排水口キャップを開く
- 2** 内部のパイプに衣類乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む
- 3** 衣類乾燥機の排水ホースを引っ張って、簡単に抜けないことを確認する
排水ホースを倒してご使用ください。



洗濯・脱水槽のカビを防ぐ / カビを取る



準備 水栓を開ける

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

槽洗浄

槽乾燥

コース を押し、

乾燥 を押し、

「槽洗浄」のランプを点滅させる

「槽乾燥」(30分)のランプを点灯させる

水量は自動的に「5.9L」になります。

洗濯槽クリーナーを洗濯・脱水槽に直接入れる

3

ふたを閉めて、

ふたを閉めて、吸気窓を開ける

スタート一時停止 を押す

ブザーが鳴ったら終了です。

カビを防ぐ

槽乾燥

30分間の乾燥運転で、洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えます。

定期的なお手入れ

週に一回を目安に運転してください。

カビを取る

槽洗浄

約3時間かけて、かくはんとつけおきを行い、洗濯・脱水槽に発生した石けんかすや黒カビを洗い落とし、最後に30分間運転し、洗濯・脱水槽内を乾燥させます。

定期的なお手入れ

2か月に一度を目安に洗ってください。

市販の塩素系漂白剤500mLまたは別売りの洗濯槽クリーナーを使う。 → P.52

ご注意

衣類は入れないでください。槽洗浄の際は、ふだんお使いの洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。

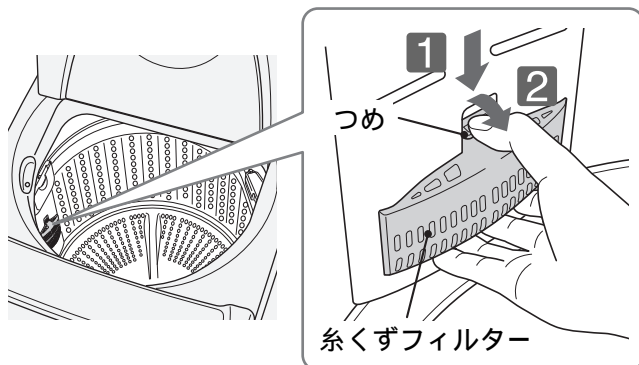
お手入れ

糸くずフィルター (洗濯運転を行ったあと、毎回お手入れしてください)

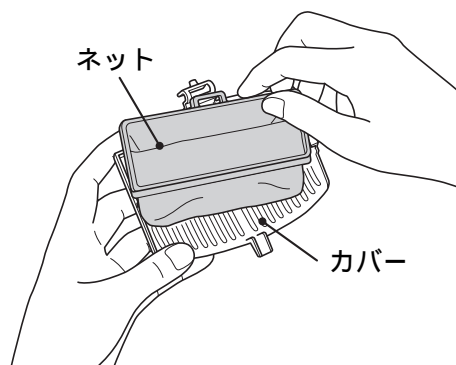
1 フィルターを取り出す

1 つめを押したまま

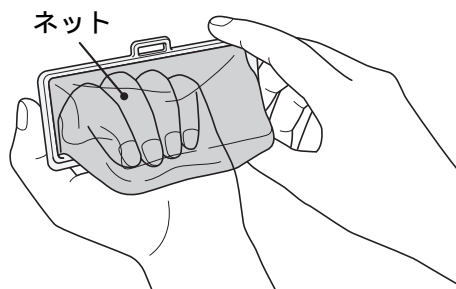
2 手前に倒す



2 カバーからネットを外す

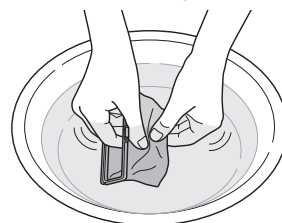


3 ネットを裏返しにする



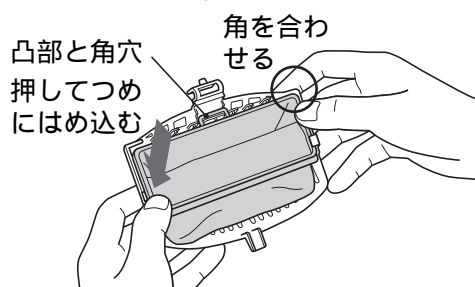
4 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

目詰まりがひどい場合は、歯ブラシなどで掃除します。



5 ネットを元に戻す

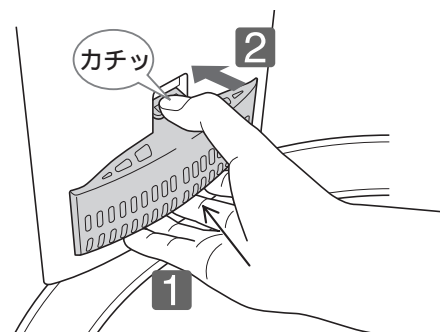
裏返したネットを元に戻します。凸部と角穴を合わせて、左右のつめにはめ込みます。



6 フィルターを元どおり取り付け

1 カバー下部のつめを入れて

2 カチッと音がするまで押し込む



お願い

糸くずフィルターは消耗品です。ネットが破れたときは、販売店でお買い求めください。
糸くずフィルター → P.52
(型式 NET-K7BY)

ご注意

糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。
衣類を傷める恐れがあります。

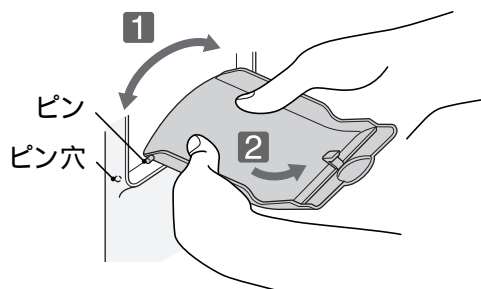
お手入れ(続き)

洗剤トレイ (洗剤やほこりが残っていたり、汚れていたら)

洗剤トレイを取り外してお手入れしてください。

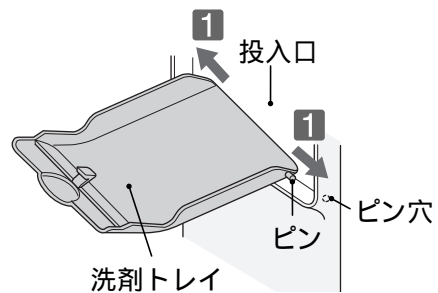
洗剤トレイの外しかた

- 1 洗剤トレイの中央を下側から押し上げ
図のようにたわませ
- 2 ピンを片方ずつピン穴から外す



洗剤トレイの取り付けかた

- 1 洗剤トレイのピンを投入口のピン穴に
片方ずつ差し込む



お願い

洗剤が残っている場合は、ふき取るか水で洗い流してください。
汚れがひどいときは、約40℃のお湯に約5分間浸し、歯ブラシなどで洗い流してください。
洗剤トレイの水気をふき取ってください。

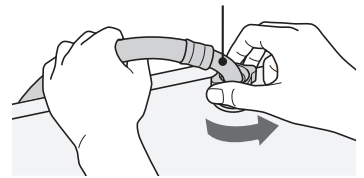
給水口 (水道水の出が悪くなら)

- 1 水栓を閉めて、給水ホースを外す
 - 1 水栓を閉めて **切/入** を押し、電源を入れる
 - 2 **コース** を押し、「槽洗浄」コースを選ぶ
 - 3 **スタート一時停止** を押し、スタートする
 - 4 約10秒間運転し、**切/入** を押す
外すときの水の飛び散り防ぐためです。
 - 5 ユニオンナットを緩め外す

閉める

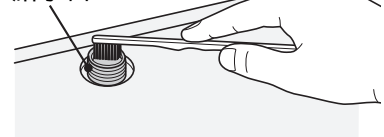


ユニオンナット



- 2 網にたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く
ゴミが取りにくいときは、網をペンチ
などで取り外して掃除する。

給水口

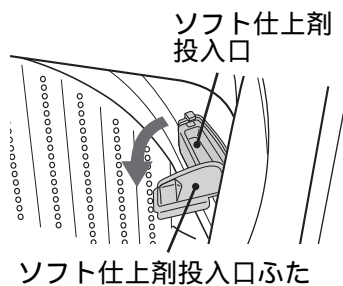


ご注意

外した網は元に戻してください。給水弁が故障する恐れがあります。

ソフト仕上剤投入口 (ソフト仕上剤が残っていたり、汚れていたら)

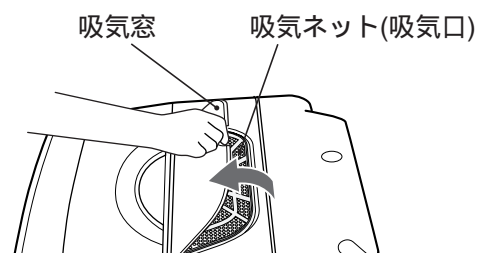
- 1 ソフト仕上剤投入口ふたを開ける
- 2 水洗いするか、しつこい汚れは歯ブラシなどで洗う
- 3 ソフト仕上剤投入口ふたを閉める



お願い 投入口内にソフト仕上剤が固まってしまったときは、約40℃のお湯で柔らかくしてから掃除してください。

吸気ネット(吸気口) (ごみが残っていたり、汚れていたら)

- 1 吸気窓を約60°の位置まで開ける
「カクッ」という感触があります。
- 2 柔らかい布でふき取る
- 3 吸気窓を閉める



お願い ホコリなどが洗濯・脱水槽の中に落ちる恐れがありますので、洗濯物が入っていないときに行ってください。

本体、洗濯・脱水槽 (水滴が付いたり、汚れたら)

本体の水滴や汚れは、柔らかい布でふき取ってください。

ふたなどのプラスチック部品や、本体外枠に洗剤やソフト仕上剤が付いたときも、柔らかい布でふき取ってください。

本体各部に直接水をかけないでください。

ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。

洗濯・脱水槽のさびは、市販のクリームクレンザーでふき取ってください。

金属たわしなどは使わないでください。

ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。

ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
洗濯・脱水槽内への塩素系漂白剤の長期間放置。

お困りのときは

操作パネルにこんな表示が出たら

次のときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。ただし、万一の誤検知が考えられますので、一時停止か一度電源を「切」にし、再びスタートさせ、同様のお知らせがでる場合は、次の点検を行ってください。

表示とお知らせ内容

確認するところ

直しかた



給水できない

(40分たっても満水にならない、または約8分たっても設定水位(約10L)にならないとき)

水栓は全開していますか。
水道は凍結していませんか。
断水していませんか。
給水口の網にゴミがたまっていますか。



排水できない

(5分たっても排水が終わらないとき)

排水ホースを確認してください。
・排水ホースを倒していませんか。
・つぶれていませんか。
・先端が水につかっていませんか。
・糸くずなどが詰まっていますか。
・凍結していませんか。
・途中15cm以上高くなっていませんか。
・延長ホースが長過ぎませんか。→ 据付説明書
排水口(排水トラップ)を確認してください。
・糸くずなどが詰まっていますか。



一時停止

確認後

再スタート



脱水できない

洗濯物が片寄っていませんか。
洗濯機は水平になっていますか。
→ 据付説明書

一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート



ふたがロックできない

ふたが開いていませんか。
ふたの下に異物などが入っていませんか。

確認後
再スタート

槽回転できない (洗い、すすぎ、脱水)

洗濯物が片寄っていませんか。
洗濯機は水平になっていますか。
→ 据付説明書

一時停止し、片寄りを修正後、ふたを閉めスタート



ふたのロックが解除できない

ふたの下に異物が入っていませんか。

確認後、再スタート。
再度ランプが点滅した場合は、修理を依頼してください

これら以外の表示が出た場合は、外来ノイズなどの影響で正しく検知できないことがあります。電源を一度切り、もう一度やり直してください。それでも同じ表示がでたときは、使用を中止し修理を依頼してください。

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

現象

原因

運転しない

停電または、電流ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。
電源プラグは確実に差し込まれていますか。
電源は入っていますか。
水栓は開いていますか。
予約に設定していませんか。 → P.30
スタートボタンは押しましたか。

給水しない 脱水しない
槽回転しない かくはんしない

「操作パネルにこんな表示が出たら」の **確認するところ**
を参照ください。 → P.44

乾燥設定でスタートできない

洗濯・脱水槽に水がたまっている場合は、スタートボタンを受け付けません。脱水を行い、水を抜いてからスタートしてください。

ふたが開かない

電源は入っていますか。
(運転の途中で電源を切ったり、停電があったり、ランプの点滅 → P.44 後に電源オートオフすると、ふたがロックされたままになっています。電源を入れるとロックが解除します。)

気になる音がする

洗濯機が傾いたり、がたついていませんか。 → 据付説明書
ヘアピンや金物など異物がまぎれこんでいませんか。

終了ブザーが鳴らない

ブザーが解除になっていませんか。 → P.39

運転中、ふたが開かない

いたずら防止モードの設定になっていませんか。 → P.38

水漏れする

水栓の形状は適していますか。 → 据付説明書
ワンタッチつぎでの取り付けやユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。 → 据付説明書

水がたまらない
(バケツなどの容器で水を入れるとき)

電源は入っていますか。
(排水の途中で電源を切ったり、停電があると排水弁が開いたままになっているためです。電源を入れると排水弁が閉まります。)

水が抜ける

「ドライ」「毛布」コースご使用時に水が入っているとき、スタートボタンを押すと約5L排水されます。
「標準」「念入り」「ソフト」「部屋干し(洗▶乾)30分乾燥、60分乾燥」コースご使用時に、最低水位(約25L)未満の水が入っていると、スタートボタンを押したあと排水します。 → P.33

ブレーカーが作動する

同一配線に冷蔵庫などほかの電気製品が接続されていませんか。
専用の15A以上のコンセントを使っていますか。

電源オートオフについて

運転が終了すると、自動的に電源が切れます。
次の状態で1時間以上放置すると、自動的に電源が切れます。

- ・一時停止の状態
- ・ふたを開けたままの状態
- ・44ページのような表示

電源を入れ、スタートボタンを押さないで5分放置すると、自動的に電源が切れます。

お困りのときは(続き)

こんなときは故障ではありません

現象	理由
<p>給水について</p> <ul style="list-style-type: none"> 洗濯の途中で給水する すすぎから始めると給水されない 給水ホースをセットして水栓を開くと給水口から水が出る 洗剤量と水量を表示したあと、かくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する 給水途中にかくはん翼が回転せずに、約1分間給水が停止する バケツなどの容器で給水しても、排水されてしまう 	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯中に水位が下がると、自動的に水が補給されます。 排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。 ウォーターハンマー低減弁を使用しているため、弁の閉止に時間がかかるためです。 洗剤などの投入のためです。水量ボタンを押すと待たずに運転を開始します。 外来ノイズなどの影響で、センサーの検知に時間がかかっているためです。 通常は排水弁は「開」で停止しています。「洗いのみ・水をとめたいとき」の操作を参照してください。→ P.32
<p>すすぎについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 回転シャワーすすぎがためすすぎまたは注水すすぎに変わる 少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が衣類にかからない 注水すすぎの途中で注水が停止する 	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。(安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) 洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合がありますが、すすぎ性能は問題ありません。 排水口詰まりなどで、排水が阻害されたとき、外槽からの溢れ(イッスイパイプからの水漏れ)を防止するためです。(水位センサーが水位を検知し、注水を停止します)
<p>音について</p> <ul style="list-style-type: none"> 洗濯・脱水槽を手で動かすと、「シャワシャワ」という音がある 洗いのスタート時、槽回転洗い開始時、脱水開始時などに「カチャ」という音がある。また、かくはん動作時に「カツカツ」と反転音がある 運転中に「ブーン」や「ブンブン」という音がある 洗いや脱水高速回転中に「ブーン」や「カラカラカラ」という音がある 脱水終了後、接触音がある 	<ul style="list-style-type: none"> 脱水時の振動を低減するためのバランスリングの音です。 クラッチの切換動作の音です。(音の大きさは、タイミングにより異なります) モーターON-OFFや電磁ブレーキの電磁音です。 脱水回転数を制御するために、モーターをON-OFFさせている音です。 洗濯物を取り出しやすくするため、ほぐし脱水を行っている音です。→ P.38
<p>脱水について</p> <ul style="list-style-type: none"> 脱水の途中で給水する 脱水の途中ですすぎに変わり給水する 間欠的に脱水する 脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない 脱水中、電源を切ると、すぐに電源ボタンが受け付けない 	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。(安全スイッチは、脱水20回に1回程度は働くことがあります) 次のすすぎは、自動的に注水すすぎに変わることがあります。 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。脱水・かくはん運転を行い、布の片寄りをほぐしたあと、再度脱水します。 脱水を効果的に行うためやセンサーにより脱水回数を制御しているためです。 ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が完全に停止してからふたロックを解除します。 脱水の惰性回転が止まるまでは、電源ボタンは受け付けません。

こんなときは故障ではありません

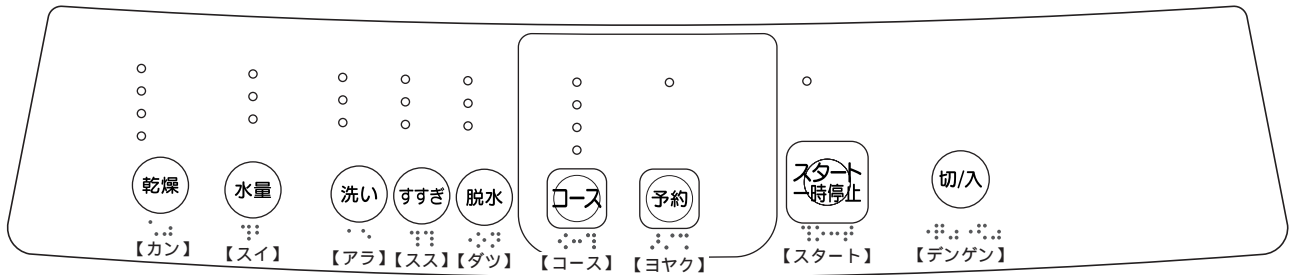
現象	理由
脱水について 脱水の最後やスタート/一時停止ボタンを押したときに、ブーンという音がする 脱水の始めに、カチャカチャという音がする 脱水の表示時間が6分から9分に変わる	洗濯・脱水槽の回転を電氣的に停止させるためのブレーキの音です。 洗濯モードから脱水モードへの切り換えの音です。 衣類の量と質のセンシングにより、脱水時間を制御しているためです。
水位について 洗濯量に対して水位が低い 洗濯量に対して水位が高い 洗いの途中で排水する	洗濯物が水面から少し出る程度に水位を設定しています。かくはんにより、上下を入れ替えながら洗います。化繊、ポリエステルなど薄手の衣類は軽いため水位が低くなることがあります。 ぬれた衣類や洗濯・脱水槽に水が残っているときは水位が高くなります。 水をためた状態で運転をスタートした場合、水量が多いと水跳ねを防止するため排水することがあります。
糸くずフィルターについて 糸くずが気になる	標準コースで糸くずが気になる場合には、水量を高めを設定したり洗濯時間の延長、すすぎの設定をため2回にすると糸くずが取りやすくなります。
洗濯時間について 予約時間がすぎているのに洗濯が終わらない	給水量が少ない場合は、終了時間を超えて運転することがあります。
乾燥時間について 設定時間がすぎているのに乾燥が終わらない	設定時間は乾燥脱水を行なっている時間で、実際の運転時間は、ほぐし動作や衣類の片寄り修正により、5～30分程度長くなります。(設定時間により変わります)
乾燥仕上りについて 乾いていない	衣類の量・種類、気温・湿度、季節、設置環境によって、仕上がりは変わります。
電源ボタンについて 電源ボタンを「切」「入」と受け付けられないことがある 電源を入れてもすぐに表示ランプが点灯しない 電源を切るとコースのランプが4か所点灯する 電源を切ると、「ブンブン」という音がする	電源を切ったあとコースのランプ表示が消灯するまで(約10秒間)は電源ボタンを受け付けません。再度電源を入れたいときは、ランプが消灯してから電源ボタンを押してください。 電源を入れると、「ピッピッ」という受付音がし、約1秒後に表示ランプが点灯します。(ソフトスイッチのため、マイコンの内部処理に少し時間がかかるためです) 排水弁が開いた状態で電源を切ると、排水弁を閉じます。この動作を知らせるためにコースのランプを点灯しています。「ドライ」「毛布」コースご使用時に電源を切ると、20～30秒回転したあと停止します。この動作を知らせるために、コースのランプを点灯しています。 脱水中に電源を切ると、回転が停止したあと「ブンブン」という音がします。クラッチの切り換え動作をしているためです。

お困りのときは(続き)

現象	理由
ふたのロックについて 脱水中、一時停止してもすぐにふたが開かない 電源を入れてもふたが開かない	ブレーキをかけ、洗濯・脱水槽が停止してからふたのロックを解除します。 ふたがロックされている間に電源プラグを抜いた場合、次回電源を入れたとき、ふたのロックが解除されるまで約1分間はスタートを受け付けません。
においについて ご使用初期においがする 洗濯・脱水槽から異臭がする 脱水中においがする 排水口においがする	ご使用初期にモーターからワニス(絶縁材)においがすることがあります。これは初期的なもので、約1週間ほどのご使用でにおわなくなります。 洗剤やソフト仕上剤で香りの強いものや粘性の高いもの、天然油脂を使用した洗剤を使用すると、においが気になる場合があります。気になる場合は、量を減らすか洗濯・脱水槽をお手入れしてください。 → P.40 排水状態が悪い場合や、泡の量が多すぎる(洗剤の入れ過ぎなど)場合、脱水中のモーター負荷が大きくなり、においが強くなる場合があります。 排水口からのにおいの吸い込みを防ぐために、別売り部品「洗濯機用排水トラップ」を購入し、設置してください。 → P.52
その他 初めて使用するとき排水ホースから水が出る スタートボタンを押してかくはん翼が回転しても、洗濯量と水量の表示が出ない スタート後動作しない 洗剤トレイに洗剤が残る 運転終了後に水滴がたれる 洗濯・脱水槽内が濡れている	工場の性能テスト時の残水です。 外来ノイズなどの影響でセンサーが正しく検知できないためです。電源を一度切り、もう一度やり直してください。 洗剤などの投入を待っているか、クラッチの切換動作をしているためです。 本体の傾きが大きいと、洗剤トレイに洗剤が残る場合があります。本体の傾きを確認してください。 洗濯や洗濯・乾燥運転したあとに、給水部に残った水滴がたれる場合があります。(衣類を取り出す際に、洗濯・脱水槽をできるだけ揺らさないようにしてください) 出荷前の検査で、水を入れての試験を行っているため、外気温によっては結露水が洗濯・脱水槽に残っている場合があります。(使用上問題はありません)

操作パネルの点字内容

操作パネルの各ボタンには、点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。一部のものは省略表示になっています。

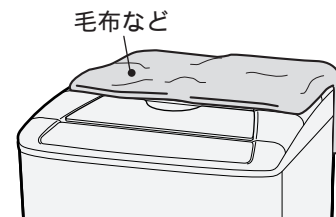


もしものとき

凍結の恐れのあるとき

- 1 水栓を閉める
- 2 電源を入れ、「槽洗浄」コースを選び、スタートボタンを押して運転する
- 3 給水ホースを外し、下に向ける → 据付説明書
給水ホース内に付着した水滴がたれるので、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。
- 4 約30秒間運転して一時停止ボタンを押す
給水ホース内の残水を抜きます。
- 5 排水ホースを排水口に差し込む
- 6 いったん電源を切ったあと、「脱水のみ」を設定して、約30秒間運転する → P.32
- 7 一時停止ボタンを押してから電源を切る
洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

寒冷地でのご使用など凍結の恐れのある場合は、本体のうしろ側（上部）を毛布などで保温してください。



お困りのときは 操作パネルの点字内容 もしものとき

もし凍結したときには

- 1 給水ホースを外し、約40℃のお湯につける
- 2 約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に5L入れ、約10分間放置する
- 3 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
- 4 電源を入れ、スタートボタンを押し、放置する(給水弁を解凍します)
通電時の熱で給水弁が解凍され、給水しはじめます。(約20分程度)
- 5 次の2点を確認する
 - 1 手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか → 回せることを確認
 - 2 電源を入れ「脱水のみ」 → P.32 をスタートし、排水するかどうか → 排水することを確認

確認できない場合は、②～④を繰り返してください。

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居される時

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しては、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」(P.51)にお問い合わせください。

修理を依頼される時は

44～48ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	全自動電気洗濯機
型式	NW-R700
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

出張修理

保証期間が過ぎている時は

修理して使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

美容院や美容院などでタオルなどの洗濯・乾燥に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換(駆動部ユニット、フィルターなど)が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをおすすめします。

このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

洗濯・脱水槽が止まりにくい。
水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて)こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
本体にさわるとピリピリ電気を感じる。
据付が傾いたりグラグラしている。
電源を入れても、動かないときがある。
タイマーが途中で止まることがある。
電源コード、プラグが異常に熱い。
その他の異常・故障がある。
電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

保証とアフターサービス(続き)

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00 ~ 19:00 (365日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00 ~ 17:30(月~土)、9:00 ~ 17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL 0120-145-458

(受付時間) 9:00 ~ 17:30(月~金)

土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。携帯電話、PHSからもご利用できます。

「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただきます。

ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただきます。修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただきます。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】 7年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

- ・ 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

標準的な使用条件

(社)日本電機工業会自主基準HD-116-5による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz / 60Hz	
	温度	20	
	湿度	65%	
負荷条件	負荷	標準容量	取扱説明書の表示による
	コース	標準コース	
	給水圧力	0.03 ~ 0.8MPa	
	給湯・給水温度	20 ± 15	
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回	
	1回の使用時間	標準コースの時間	
	1年間の使用日数	365日	
	1年間の使用回数	1.5回 × 365日 = 547.5回 / 年	

注記：温度20、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

別売り部品

日立の家電取扱店でお求めください。価格は、2009年6月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。

<p>お洗濯キャップ (MO-F77) (部品番号MO-F77-001) 希望小売価格 1,260円 (税抜1,200円)</p> 	<p>洗濯機用トレイ (YT-1) 結露による水滴から床を守ります。 希望小売価格 7,350円 (税抜7,000円)</p> 
<p>糸くずフィルター(2セット入) (型式 NET-K7BY) 希望小売価格 630円 (税抜600円)</p> 	<p>全自動専用設置台 (UP-D3) 本体を高くするとき、および防水パンに入らないときの設置に使用します。 希望小売価格 5,250円 (税抜5,000円)</p> 
<p>糸くずボックス(WLB-1) (同梱排水ホース：長さ80cm) 排水ホースに取り付け、洗濯中の糸くずなどを集めて取り除きます。 希望小売価格 3,570円 (税抜3,400円)</p> 	<p>洗濯機用防水パン (TP-780) 本体からの水漏れや、結露による水滴から床を守ります。 希望小売価格 12,600円 (税抜12,000円)</p> 
<p>クリップセット (ドライマット用) (部品番号NW-8BX-027) 希望小売価格 525円 (税抜500円)</p> 	<p>延長用排水ホース (約80cm) (部品番号KW-50K1-023) 排水ホースの延長用に使用します。 希望小売価格 840円 (税抜800円)</p> 
<p>ドライマットセット (クリップ付き) (部品番号NW-7BY-053) 希望小売価格 2,625円 (税抜2,500円)</p> 	<p>直下排水L形パイプ (HO-P5) 希望小売価格 1,050円 (税抜1,000円)</p> 
<p>洗濯機用排水トラップ (YT-T1) 排水口からの逆流やにおいを防ぎます。排水トラップの取り付けには住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店などにご相談のうえ、お買い求めください。 希望小売価格4,200円 (税抜4,000円)</p> 	<p>洗濯槽クリーナー(SK-1) (塩素系 /1500mL) 洗濯槽に付着した石けんかすなどを落とすときに使います。 希望小売価格 2,100円 (税抜2,000円)</p> 

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

型 式	NW-R700
種 類	全自動電気洗濯機
電 源	100V、50-60Hz共用
標準洗濯容量	7.0kg (乾燥状態での布質量)
標準脱水容量	
標準水量	59L (「標準」コース)
標準使用水量	118L (「標準」コース)
消費電力	450/510W (50/60Hz)
洗濯方式	うず巻式
水道水圧	0.03 ~ 0.8MPa { 0.3 ~ 8kgf/cm ² }
外形寸法	幅577mm × 奥行555mm × 高さ975mm
質 量	34kg

A series of horizontal dashed lines for writing.



このマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル))の含有率が基準値以下であることを示しています。
(規定の除外項目を除く)

JIS C 0950 : 2008

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。 <http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/>

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12